

に提出 ○電子メールによる提出を推奨します。電子ログは、JARL制定のものまたはこれに準じる形式で本文に記入し、ja3test@jarl.com に送る。「件名」は、「(あなたの)コールサイン」 ○FD, MO, SDなどのメディアでの提出は無効 ※電子ログ提出時のお願いと注意事項は、<http://www.eonet.ne.jp/ja3-test/>を参照 ○郵送: JARL制定のサマリー・ログシートまたはこれと同形式のもの 〒569-1032 高槻市宮之川原 2-3-10 上村方 JARL 関西地方本部コンテスト委員会宛

提出期限 6月10日(水) 電子メール、郵送とも
賞 各部門、各種目ごとに参加局数に応じて、上位の局に賞状、それに含まれない、その種目の上位30%に含まれる各府県(管外の局は各エリア)の最高得点局に賞状

審査 JARLコンテスト規約に準じる

注意事項 ○コンテスト結果送付希望局は、SASE(返信用封筒:長形3号に自分の住所・氏名を記入し84円切手を貼る)を同封 ○サマリーは記入する個所が多いので記入もれがないようにする。宣誓に対する日付、署名、捺印(サイン)もお忘れなく ○移動局の場合は、移動先を必ず記入 ○社団局・マルチオベは書面の場合はオペレータの資格・コールサイン(氏名)を意見欄に記入。電子ログ提出時はマルチオペリストの欄に記入 ○電子ログによくある間違いとして、送受信レポートにRS(T)だけが書かれていたり、RS(T)が抜けている ○オリジナルログの提出を求める場合がある

クレーム JARL NEWSで結果発表後20日以内に連盟本部に準じた書面で、上記書類提出先まで「関西VHFコンテスト・クレーム」と明記

奈良県

奈良ARDF練習会

支部では、今年もARDF練習を次の要領で開催します。会員や青少年の皆様、ぜひお誘い合わせのうえ多数の参加をお待ちしています

日時 5月5日(火/祝) 小雨決行

受付 13:30~14:00 ※事前申込みは不要。当日、直接会場へお越しください

集合 アイコムならやま研究所前駐車場 奈良市左京6-5-7 JR大和路線平城山駅下車徒歩10分 駐車場あり

周波数 3.5MHz (FOX-O競技形式)

参加料 無料

準備物 ARDF用の3.5MHzの受信機を持参。必要に応じて飲み物や救急薬品等

内容 発振器を用意しますので電波方向探知の腕慣らしをしたい方はどんどん参加してください。練習会ですので、初心者には探索方法の指導もします

注意 研究所内見学等はありません。研究所近くのコンビニは閉店してます

担当 奈良育英学園情報技術部 アマチュア無線若草山クラブ

問合せ JR3BKH 中田雅之(jr3bkh@jarl.com)

開催の詳細は、支部HP (<http://www.jarl.com/nara/>)に掲載

Report CW実技講習会開催



2020年1月19日(日)に、生駒郡斑鳩町の「いかるがホール」で、CW実技講習会を開催しました。講習会は「資格はあるが実践体験が少ない」「海外とCWでQSOしたいが自信がない」といった方々を対象におこなっています。

今年も特に講義を減らして実践に力を入れ、マンツーマンに近い状態で、受講者皆様のCWレベルに応じて、それぞれに最適なレベルで、なるべく多くの時間を割いての講習をおこないました。

CW講習会用に、支部オリジナル設計の「エレキー内・7MHz CW QRPp 送受信機」を使用し、各自がキーとヘッドホンを接続して実践に近い状態でのQSO練習もおこなっています。

講師先生からのアドバイスで、CW上達のコツ、それは「継続は力なり」日々の練習が重要で必ず毎日練習すること。それ以外に修得方法はない。また、上達してからCWを始めようとするのは間違いです。すぐ実践開始、そしてQSOで「恥をかけ!!」汗をかかないと上達はないとお話には、みなさんは共感をされていました。

奈良県内にとどまらず、他エリア、他府県から多数の方々の受講をいただき、趣味の世界、経験や年齢など関係なく、意欲的に取り組み、自分を磨き、さらに高めていこうとする共通の熱意を感じさせられました。

受講者は13名(県内6名、県外7名)で、講師は10名でした。

4エリア

中国地方

島根県

第40回島根対全日本コンテスト

日時 6月21日(日) 9:00~16:00

参加資格 日本国内で運用するすべてのアマチュア局

使用周波数 ○HF部門: 7/21/28MHz帯 ○V・UHF部門: 50/144/430MHz帯 ※JARLコンテスト使用周波数帯参照。使用モードはCW/SSB/FM ※スタート時刻、コンテスト使用周波数帯の逸脱に注意

部門 [県内局] 島根県内に常置場所を有し参加する局 ※常置場所が島根県外にある局は、県内局にはならない ※JARL正会員で「島根県内に居住し島根県支部名簿に登録されている局は、県内局 ※令和2年3月7日現在の登録者は、支部HPに掲載 <コードナンバー・名称> ○1A: HF部門 個人局 ○1B: V・

UHF部門 個人局 ○1C:AJD部門 個人局 ○1D:HF部門 社団局 ○1E:V・UHF部門 社団局 ○1F:AJD部門 社団局 [県外局] 島根県外で運用し参加する局 <コードナンバー・名称>○2G:HF部門 個人局 ○2H:V・UHF部門 個人局 ○2J:HF部門 社団局 ○2K:V・UHF部門 社団局 ※各部門とも周波数・電波型式が異なることによる参加部門の区別はない ※AJD(島根県内局のみ)、HF帯(マルチバンド)で交信した局によりAJDを完成する

呼出 [県内局]○電話「CQオールジャパン」○電信「CQ AJ TEST」[県外局]○電話「CQ島根」○電信「CQ SN TEST」

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市郡ナンバー
○県外局:RS(T)+都府県支庁ナンバー

得点 [県内局]○HF部門:日本国内(島根県内を含む)との完全な交信を1点 ※県内局同士の交信についても得点・マルチとも有効 ※県内の移動運用局(HF部門のみ)は移動得点1,000点を加算 ※自局設置場所以外の市郡での既設無線設備、既設電源を使用しない移動運用に限る ○V・UHF部門:島根県内外の局との完全な交信を1点 ※日本国内との完全な交信[県外局] 島根県内の局との完全な交信を1点 [全参加局] 同一バンドにおける同一局との重複交信は最初の1交信を除き得点にはならない ※電波型式が異なる場合は、それぞれの1交信を得点

マルチプレイヤー [県内]○HF部門:各バンドで交信した異なる都府県支庁の数(島根県内局は市郡の数)
○V・UHF部門:各バンドで交信した異なる都府県支庁、島根県の市郡の数 [県外局]各バンドで交信した異なる島根県の市郡の数

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用地点の変更 ○同一バンド内における2波以上の同時発射 ○複数地点からの運用

失格事項 JARLコンテスト規定に準じる ※10分間ルールは適用しない

表彰 ○各部門の総得点順(AJD部門は完成時刻順)に、書類提出局の20%以内でかつ最大3位まで ※5局未満の場合は1位のみ ○表彰式「2020ハムの集い in 島根」

書類提出 ○JARL制定のサマリー・ログを使用し、部門別に提出 ○AJD部門は別のサマリー・ログを使用し、時刻順に10局をログに記入、サマリーの得点欄に完成時刻を記入 ※県内局の移動運用地は、市町村地名まで詳細に記入

提出先 JARL島根県支部事務局 〒693-0001 島根県出雲市今市町1602 ナオラ内 ☎0853-23-0151 コンテストログ在中と記載 ※提出書類と一緒にQSLカードを、提出先(支部事務局)で受付

締切 7月15日(水)着まで ※当日の消印有効

発表 JARL NEWS, JARL Web版コンテスト結果、支部HP

県内参加局の方へ 本コンテストのQSLの発行はアワード(全島根賞)に有効となるよう「JARL島根県支部」のゴム印を捺印したカードを発行するようにしましょう ※捺印・発送は支部でおこないます。発送順に揃えてコンテストと明記「島根県支部・事務局」へ送付

※ダイレクトは切手を忘れずに
お願い 「モード:FM」は、ログシートの備考欄に「FM」または「ログシートを各バンドのモードごと」に記入
※コンテスト前には、支部HPをご覧ください

山口県

2020年第19回 オール山口コンテスト

昨年に引き続き、4エリア各県支部のご協力を得て、コンテストの規模を4エリア対全国にします

日時 [HF部門]○5月9日(土)18:00~24:00 ○5月10日(日)6:00~15:00 [V/U部門, SHF部門]○5月16日(土)18:00~24:00 ○5月17日(日)6:00~15:00

参加資格 国内アマチュア局・SWL

交信相手 ○山口県内局(山口県内より運用する局):日本全国の局との交信が有効 ○中国地方局(山口県を除く4エリアより運用する局):日本全国の局との交信が有効 ○エリア外局(4エリア以外で運用する局):4エリアの局との交信が有効

使用周波数 全アマチュアバンド(3.8/10/18/24MHz帯を除く) ※3.5~430MHz帯の電信電話は、JARLコンテスト周波数帯による ※その他は、総務省告示の周波数使用区分による ※1.9MHz帯は、1907.5~1912.5kHz

参加種目

参加部門	山口県内局		中国地方局		エリア外局	
	電話	電信	電話	電信	電話	電信
H F	YHF	YHC	4HF	4HC	GHF	GHC
V/UHF	YVU		4VU		GVU	
SHF	YS		4S		GS	
OM	YO		4O		GO	
社団局	YM		4M		GM	
SWL	4SWL				GSWL	

○2種目以上(例:HF電話とHF電信)の参加を認める
※OM部門, 社団局部門, SWL部門は1種目のみ
○HF:1.9~28MHz帯 ○V/UHF:50MHz帯~430MHz帯 電信・電話 ○SHF:1200MHz以上 電信・電話 ○OM部門, 社団局部門, SWL部門:HF~SHF帯 電話・電信の1種目 ○OM:70歳以上の男女 ※コンテスト期間内の運用地の変更は自由 ※他の参加部門に移動はできない ※運用地変更による重複交信は認めない。移動に伴う事故については当支部は一切責任を負わない

呼出 ○電話「CQ 山口コンテスト」○電信「CQ YG TEST」

コンテストナンバー ○県内局:RS(T)+市町番号
○中国地方局:RS(T)+JARL制定市郡区番号 ○エリア外局:RS(T)+JARL制定都府支庁県番号

得点 ○各バンドごとの完全な1交信:1点 ○山口県内局との交信:1交信につき2点 ※OM局, 社団局, SWL:電話と電信での重複交信を認める ○V/UHF局, SHF局:同一バンド内で電話と電信での重複交信を認める

マルチプレイヤー 各バンドで得た都府支庁県数, 中国地方市郡区, 山口県内の市町の数 ※V/UHF, SHFの同一バンド内で電話と電信で交信してもマルチはど

ちらか1つのみ有効

総得点 各バンドの得点合計×各バンドのマルチブライヤーの合計

書類提出 ○JARL制定のサマリーシート+ログシート、または同一様式 ○1バンド100局を超える場合、重複受信チェックリストを添付 ○OM部門参加局：2020年5月31日以前に70歳以上。生年月日をサマリーシート意見欄に明記 ○ニューカマー局(2019年5月31日以降に初めて開局した局)：局免許月日をサマリーシートの意見欄に記入 ○ジュニア局(2020年5月31日に18歳以下の局)：年齢をサマリーシート意見欄に明記 ※ニューカマー局、ジュニア局は、今後のご活躍を期待して表彰

電子ログ ○JARL主催コンテスト形式に限る ○メールの件名：自局のコールサインと参加部門 例)JA4○×△ YVU) ○電子ログ提出局に受付の返信 ※10日経過しても返信がない場合下記問合せ先までEメールまたは電話でその旨申し出 ※7月上旬にログ受付局のコールサインを支部HPに掲載

提出締切日 6月1日(月)当日消印有効

提出先 ○〒741-0083 岩国市御庄1776-1末廣則夫方オール山口コンテスト事務局 ○電子ログ：ja4jcc.4@gmail.com

問合せ先 Eメール：ja4jcc.4@gmail.com ☎0838-22-6467 坪井方

賞 参加局数に応じて各部門の上位の局を表彰 ○ニューカマー局、ジュニア局は別途表彰 ○中国地方局は管内を、エリア外局については全国を対象に表彰 ○表彰式は支部ハムの集いでおこなう

禁止事項 ○電子ログにデータなど添付は禁止 ○メールはリッチテキスト(HTML)形式は禁止 ○その他はJARLの規定による

失格事項 ○虚偽の内容報告がある場合 ○このコンテスト規約に違反した場合

結果発表 支部HP (<http://jarl33yamaguchi.jimdo.com/>)、支部ハムの集い、JARL NEWS、SASEにて問合せ ※7月末までには発表

【山口県内市/町番号】 [市] 山口市3301 下関市3302 宇部市3303 萩市3304 防府市3306 下松市3307 岩国市3308 光市3310 長門市3311 柳井市3312 美祢市3313 周南市3315 山陽小野田市3316 [町] 阿武町33A 和木町33B 上関町33C 田布施町33D 平生町33E 周防大島町33F

5エリア

四国地方

地方本部

2020年四国地方ARDF競技大会

日時 5月10日(日) 受付09:00~09:30 競技開始10:30

場所 香川県高松市予定(後日参加申込者へ案内資料送付)

参加資格 JARL会員・非会員を問いません

参加費 大人2,000円, 19歳未満1,000円 ※傷害保険費を含む

競技部門 クラシック競技 144MHz帯

周波数 当日指定 電波型式 A2A

競技方法 JARL制定(平成29年4月1日施行)のARDF競技実施法による

参加部門 ○W12/W15/W19/W21/W35/W50/W60 ○M12/M15/M19/M21/M40/M50/M60/M70各クラス

申込要領 氏名、コールサイン、生年月日、郵便番号、住所、電話番号、参加クラス、当日の弁当の要・不要を記入した申込書(JARL制定書式推奨)とSASE(自分の宛名を記入した封筒に84円切手を貼った返信用封筒)に、弁当が必要な方は弁当代金500円を追加して定額小為替を同封し下記まで申込み ○小為替に代えて、ゆうちょ銀行から・ゆうちょ銀行 通常預金記号16360 番号10774211 ・その他の銀行などから店名六三八 店番638 普通預金1077421 (モリタコウジ)へ送金可能 ※申込書にその旨記入 ○申込はEメールでも受け付けますが参加者への案内もEメール ※競技大会が中止以外は参加費の返金はしません

申込先 〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡1237-32 森田耕司方 四国地方ARDF競技大会係 ☎087-898-2737 Eメール ja5sud@jarl.com

申込締切 5月1日(金)必着 ※締切後当日の案内状を送付

審判募集 審判員を公募します、ご希望の方はハガキまたはEメールで郵便番号、住所、氏名、コールサイン、電話番号、審判員資格者証番号を記入して4月18日迄に申込先へ送付。審判員資格者でない方で競技のお手伝いをいただける方は、ご一報をお願いします

香川県

2019年香川県支部ARDF競技大会入賞者

2019年11月10日 香川県東かがわ市 参加者35名 ※丸数字：順位

【W15】 ①JJ5LCK **【W35】** ①JJ5DEW **【W60】** ①JI2JAG ②JK6XEY **【M15】** ①海山尚輝 ②高橋陸社 ③七条暁輔 **【M19】** ①関太軌 ②山上明 **【M21】** ①三村雅彦 ②JI2DKP ③JE0QBK **【M40】** ①JF3KRL **【M50】** ①JR9ECD **【M60】** ①JH5BAY ②JH4ELJ ③JH5LYW **【M70】** ①JJ4BFO ②JA5UVT

全結果：<http://www.jarl.com/kagawa/>

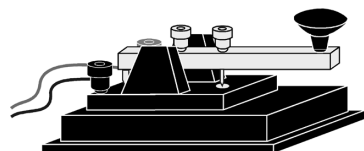
徳島県

2020年度第1回 支部役員・クラブ代表者合同会議

日時 7月12日(日)10:00~16:00

場所 とくしま県民活動プラザ 研修室(予定) 〒770-0873 徳島市東沖洲2-14 ☎088-664-8211

議題 ○2020年度徳島県支部役員について ○2019年度行事の反省並びに2020年度行事計画案について ○2020年度徳島県支部予算案について ○その他 ※詳細は、支部役員・クラブ代表者の方々へEメールにてお知らせします



長崎県

登録クラブ代表者・支部役員・
監査指導委員合同会議

日時 4月19日(日) 10:00~12:00

会場 諫早市つくば倶楽部第1会議室 諫早市津久葉町
議題(予定) ○2019年度支部事業報告および決算報告○2020年度支部予算・事業計画 ○2019年度監査指導報告
○長崎赤十字無線奉仕団2019年度事業報告・2020年度事業計画 ※県支部へのご意見やご要望がありましたら、遠慮なく最寄りの支部役員や当日の参加者、または支部長(ja6eim@jarl.com)まで

総合防災訓練

今年度も下記のとおり総合防災訓練が計画されています。例年長崎県支部は長崎県赤十字無線奉仕団とともに参加しています。ぜひ多くの局の参加をお願いします。

各訓練会場での参加、または自局での訓練電報の受信応答、SSTV映像の受信報告等の協力をいただける局はja6eim@jarl.comまで連絡願います。なお、見学もできますので、当日開始時間までに長崎県赤十字無線奉仕団のテント前に集合してください

諫早市総合防災訓練 ・実施日時:5月10日(日) 09:00~12:00 ・訓練予定地:諫早市八天町光江橋下流 本明川河川敷

長崎市総合防災訓練 ・実施日時:5月21日(木) 10:00~11:30 ・訓練予定地:長崎市柿泊町 長崎市総合運動公園運動広場

長崎県総合防災訓練 ・実施日時:5月24日(日) 09:00~12:00 ・訓練予定地:壱岐市郷ノ浦町 郷ノ浦新港

大分県

役員会・ハム寺子屋

○5月17日(日)

○7月19日(日)

詳細は、支部HPに掲載

第18回大分コンテスト

日時 6月13日(土) 21:00~6月14日(日) 15:00まで

参加資格 日本国内のアマチュア無線局

使用周波数 ○HF帯:3.5/7/21/28MHz帯 ※14MHz, WARCバンド除く ○V/U/SHF帯:50/144/430/1200MHz帯, 2.4GHz帯以上 上記のJARL制定コンテスト使用周波数帯

電波型式・電力 自局に許された範囲とし、他はJARLのコンテスト規程, JARL主催の各コンテスト規約に準じる

参加部門 運用地点・周波数帯により下記の部門 ○県内局部門:大分県内で運用する局 ○県外局部門:大分県以外の都道府県で運用する局で県人局部門に参加する局以外の局 ○県人局部門:大分県出身者・過去に大分県に一年以上居住した等大分県にゆか

りのある局で、県外で運用する局 ※各部門とも「電信・電話」のみ、社団局はマルチOPでのみ

	部 門	コードナンバー
県内局シングルオペ	HF (3.5/7/21/28 マルチバンド)	KHF
	50MHzバンド	K50
	144MHzバンド	K144
	430MHzバンド	K430
	1200MHzバンド	K1200
	2400MHzバンド以上	K2400
県内局マルチオペ	50MHzバンド以上 マルチバンド	KSM
	HF (3.5/7/21/28 マルチバンド)	KHM
県人局シングルオペ	50MHzバンド以上	KMM
	HF (3.5/7/21/28 マルチバンド)	KHJ
	50MHzバンド以上	KVJ

		部 門	
		コードナンバー	
		HF (3.5/7/21/28 マルチバンド)	50MHzバンド以上 マルチバンド
県外局	1エリア	HG1	VG1
	2エリア	HG2	VG2
	3エリア	HG3	VG3
	4エリア	HG4	VG4
	5エリア	HG5	VG5
	6エリア	HG6	VG6
	7エリア	HG7	VG7
	8エリア	HG8	VG8
	9エリア	HG9	VG9
	0エリア	HG0	VG0

交信相手 ○県内局:国内のアマチュア無線局 ○県外局:県内局, 県人局 ○県人局:国内のアマチュア無線局

呼出 ○電信:県内局「CQ OT TEST + 自局の呼出符号」○県外局「CQ OTG TEST + 自局の呼出符号」○県人局「CQ OTJ TEST + 自局の呼出符号」○電話「CQ 大分コンテスト + 自局の呼出符号」※自局の呼出符号に県内局・県外局・県人局別を付加して送付

コンテストナンバー ○県内局:RS (T) + 運用地点の市郡ナンバー ○県外局:RS (T) + 運用地点の都府県支庁ナンバー ○県人局:RS (T) + 自局ゆかりの大分県内市郡ナンバー + KJ [大分県内の現存町・村] ※コンテストでは市郡ナンバーの交換, 旧市町村ゆかりの方(県人局)は合併後の市町村 玖珠郡玖珠町44005A 玖珠郡九重町44005B→玖珠町, 九重町ともに玖珠郡44005 速見郡日出町44009A→速見郡44009 東国東郡姫島村44010A→東国東郡44010

禁止事項 ○クロスバンド, レピータによる交信 ○個人局の2波以上の同時発射 ○その他, 本規約に明記なき事項はJARLコンテスト規約に準じる ※コンテスト中の運用場所は, 県内局は同一市町村内, 県外局は同一の都府県・支庁であれば移動は可能

得点 完全な交信1点 ※モード, バンドが異なれば同一局でも有効な得点, 県外局間の交信は無効

マルチプライヤー ○県内局:県内局, 県人局の異なる市郡ナンバー, 県外局の異なる都府県ナンバー, 支庁

ナンバー数の合計 ○県外局：県内局，県人局の異なる市郡ナンバー ○県人局：県内局，県人局の異なる市郡ナンバー，県外局の異なる都府県ナンバー，支庁ナンバー数の合計

総得点 当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチの和

提出書類 ○提出のログ，サマリーシートはJARL旧形式Ver.1.0フォーマット ※JARL形式Ver.2では情報不足で処理ができません ※今回より事務手続きの簡素化のため，ログ・サマリーはメールのみでの受付 ○JARL様式ログ・サマリーシート作成方法は「http://contest.jarl.org/summarymaker_r1.htm」参照 ○提出書類は1種目のみ，提出後の変更は締切り前であれば可 ※メール受信日時の最新のものを正式受理 ○県人局部門へ参加の局はさらに，意見欄に「いつ頃からいつ頃までどのような理由で大分県に居住していたか」を記入 ○移動局は運用場所を，社団局部門（マルチOP）参加局は運用者名・無線従事者免許資格を記入

締切 6月30日（火）24：00

提出先 ○Eメールアドレス：oitatest@jarl.com ○メールのタイトルに自分のコールサイン ※今回より提出書類確認後PDF形式の「参加証」をログ提出局メールアドレス宛送付

賞 ○各部門ごとの参加局数に応じ表彰 ○副賞：ログシート提出局（失格局除く）の中から抽選で副賞（大分県産品）を贈る ○上記抽選とは別に県内局で多数の局の参加の部門の上位局にも副賞の予定

失格 ○大分コンテスト規約違反 ○その他はJARLのコンテスト規程，JARL主催の各コンテスト規約に準じる

結果発表 JARL NEWS，支部HPにて

表彰 入賞者への賞状はPDF形式にて発行。支部HP大分コンテストよりダウンロード ※ダウンロード先は結果発表のHPに掲載 ○入賞局の表彰を10月18日（日）開催の「大分県支部大会」にておこないます。出席者へは従来通り紙の賞状。希望の方は，サマリーシート意見欄に出席する旨記入

宮 崎 県

第44回宮崎コンテスト

開催日時 6月6日（土）18：00～6月7日（日）18：00（JST）

参加資格 日本国内のアマチュア局（シングルオペレーターのみ）

使用周波数帯 3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz帯 ※JARL主催コンテスト使用周波数帯を使用

参加部門・種目（別表） 県内局部門と県外局部門

注1) シングルバンドは，電信のみ，電話のみの区別をしない 注2) オールバンドは，2バンド以上の周波数帯を使用 注3) 「ニューカマー」は，初めて局を開設した個人局であって，局免許年月日が開催日の3年前の同日以降に免許された局とし，オールバンドまたはシングルバンドの区分はしない 注4) マルチオペ，ゲストOPについては，上記部門において参加資格を有しない（ログ提出不可，社団局のコールサインでもシングルオペレーターであれば可）

（別表）参加部門・種目

種 目	コードナンバー	
	県内局	県外局
電信オールバンド	MCA	CA
電話オールバンド	MPA	PA
電信・電話オールバンド	MXA	XA
3.5MHzバンド	M3.5	X3.5
7MHzバンド	M7	X7
14MHzバンド	M14	X14
21MHzバンド	M21	X21
28MHzバンド	M28	X28
50MHzバンド	M50	X50
144MHzバンド	M144	X144
430MHzバンド	M430	X430
ニューカマー	MN	XN

県内局，県外局の定義 ○県内局の定義：宮崎県内で運用する局（コンテスト期間中だけの宮崎県内の移動運用局も県内） ○県外局の定義：宮崎県内で運用する局以外の局

交信相手局 ○県内局：国内外の全てのアマチュア局 ○県外局：宮崎県内で運用する局

交信方法 ※呼出方法は，下記を参考にして各自考慮 ○電話「CQ 宮崎 コンテスト」 ○電信「CQ MZ TEST」

コンテストナンバー ○県内局：RS (T) + 自局の運用JCC・JCGナンバー ※国外局とはRS (T) のみで可 ○県外局：RS (T) + 自局の運用都府県支庁ナンバー

交信上の禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○同一マルチプライヤー内の運用場所変更を認める ○二波以上の同時発射による交信（異なるバンドを含む） ○レピータによる交信

得点 コンテストナンバーの交換が完全にされた交信を1点 ※同一バンドにおける重複交信は，1交信を除き，電波型式が異なっても得点としない

マルチプライヤー ○県内局：各バンドごとの都府県支庁（宮崎県を除く），県内の市郡の数，日本を除く大陸（AF, EU, AS, NA, SA, OC）の数 ○県外局：各バンドごとの宮崎県内市郡の数（9市6郡）

総得点 ○オールバンド：各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチプライヤーの和 ○シングルバンド：当該バンドで得た得点の和×当該バンドで得たマルチプライヤーの和

書類提出 ○電子ログを推奨。提出は，JARL提出用の様式（JARLWebを参照）による。メールのタイトルは，自局のコールサインを半角英数字（例：JH6FTJ）ログは，添付ファイルにせず，直接メール本文に貼付ける ○紙面による提出は，JARL制定のサマリーシート，ログシート（A4）を使用。30局以上はチェックリストを添付 ○ニューカマー参加局は，サマリーシートの意見欄に必ず無線局免許年月日を記入，免許状の写しを添付 ※メールの場合は，指定アドレスにPDFファイルを送ること

賞 各部門各種目別に次の順位の局までに賞状（JARL会員であること） ○参加局 5局以内：1位のみ 10局以内：2位まで 11局以上：3位まで 50局を越えたとき：5位まで ○県外局は，上記のほか，オールバンド種目上位50%以内にあるコールエリア第1位の局 ○宮崎県内登録クラブ対抗：3位まで（宮崎県内

のJARL登録クラブの得点をクラブごとに集計、登録クラブの順位を決定) ○参加局には、参加証をビューロー経由で発行

失格事項 ○当コンテスト規約に違反したとき ○提出書類の不備、虚偽の記載が認められた場合 ○同一バンドにおいて、重複した交信が2%を越えており、かつ、その重複した交信を得点としている場合 ○2部門、2種目以上へのログの提出 ○提出期限を過ぎたもの ○その他JARLコンテスト規約に準じる

発表・表彰 JARL NEWS、支部HP (<http://www.jarl.com/mztest/>)に掲載、入賞者には賞状等を発送

書類提出期限 6月22日(月)当日消印有効

書類提出先 ※書類提出は、電子ログを推奨 ○電子ログ: mzlog20@jarl.com (1MB以下) ※手作業ですので、到着メールは2、3日遅れますが、届かない場合は、再度お送りいただくか、問合せ先に連絡ください ○郵送: 〒880-0945 宮崎市福島町寺山3147-89 上堂秀昭方 宮崎コンテスト係 ※「ログ在中」と朱書き、封筒には、自局の住所、氏名、コールサインを明記

問合せ先 提出先に、SASEにて「コンテスト問合せ」と朱書または、Eメール: mzlog20@jarl.com ※軽微なものは、電話でもOK ☎0985-52-0201

その他 ○提出された書類は、いっさい返却しません ○その他の全ての権限は、当コンテスト委員会が有する

【県内のマルチブライヤー】 [市] 宮崎市4501 都城市4502 延岡市4503 日南市4504 小林市4505 日向市4506 串間市4507 西都市4508 えびの市4509(合計9市) [郡] 北諸県郡45001 児湯郡45002 西臼杵郡45003 西諸県郡45004 東臼杵郡45005 東諸県郡45006(合計6郡)

Report 賀詞交歓会(アイボールQSO会)開催



宮崎県アマチュア無線赤十字奉仕団と共催で賀詞交歓会を実施しました。県内各地から参加いただきゲームやオークションなど皆様で楽しい一時を過ごしました。また今後の催事について色々のご提案もいただき、今年一年健康でアマチュア無線を楽しむ実りあるQSO会になりました。来年も開催いたしますのでぜひご参加ください。

鹿 児 島 県

鹿児島国体特別記念局運用打合せ会議

日時 5月9日(土)13:00~

会場 日本赤十字社鹿児島県支部4階教室

※運用についての注意事項、運用日程など打合せおこな

いますので、運用希望者は出席お願いします

運用期間 7月1日(水)~10月26日(月)

運用場所 競技会場実施市町村(予定)

QSLカード発行 JARLビューロー

※運用場所、日程など詳細はHPに掲載

鹿児島県総合防災訓練(非常通信訓練)

鹿児島県総合防災訓練が奄美大島で開催されます。支部も現地本部で奄美地区日赤アマ無線奉仕団と合同参加します

日時 5月17日(日)9:00~12:00

会場 奄美市長浜みなと公園

呼出符号 JH6YMX/6 (鹿児島県赤十字アマチュア無線奉仕団)

運用周波数 ○HF帯 7.120MHz ±5kHz (訓練会場内にアンテナ設置可能な場合は運用) ○WIRES 29090 JH6YMX Room ○9:00~10:00鹿児島県内通信訓練 10:00~12:00フリー通信

電波教室(AMラジオ工作)

日時 6月14日(日)10:00~12:00

会場 鹿児島市立科学館

募集数 20名

申込み先 鹿児島市立科学館 ☎099-250-8511

※鹿児島市立科学館HPをご覧ください

第28回きやったもんせかごつま ARDF競技大会(電波探索競技大会)

日時 6月21日(日) ○受付07:30~08:00 ○競技開始09:00 ※雨天決行

集合場所 平野岡健康づくり公園 鹿児島市上谷口町(旧松元町)

周波数 145.66MHz 145.78MHz A2A

クラス 総合全員TX5個探索 JARL競技規定に準じる
※一部ローカルルールあり

賞 1位~3位まで賞状、全員に当たる抽選会

参加費 ○2,000円(保険料含む) ○昼食:弁当当日受付

締切 6月15日(月)

申込み 氏名、住所、コールサイン、郵便番号、電話番号、Eメール、泊有無を明記して、はがき、メールにて ○〒899-2704 鹿児島市春山町1889-16 JF6UXE 坂口明宏 ☎099-278-4306 090-8624-1282 ○携帯メール jf6uxe@ezweb.ne.jp PCメール jf6uxe@tune.ocn.ne.jp

前夜祭 6月20日(土)

集合場所 ○平野岡健康づくり公園茶山房 鹿児島市上谷口町(旧松元町) ※近くに温泉あり ○時間 17:00より入室可、冷暖房、宿泊200円 ※食事は各自準備、寝袋(布団)持参

鹿児島国体特別記念局移動公開運用

日時 7月11日(土)12:00~12日(日)

場所 鹿屋市輝北うわば公園バンガロー1、2号内

○宿泊希望者はjg6mng@jarl.comまで ○運用希望者は会員証持参

※詳細はHPに掲載

Report 桜島火山爆発総合防災訓練
非常通信訓練参加



大正3年の桜島大爆発を記念して第50回桜島火山爆発総合防災訓練(非常通信訓練)が、2020年1月11日(土)に天保山中学校校庭訓練現地本部をメインに桜島、県内各地との通信訓練をおこないました。

Report 新年アイボール会開催



2020年1月18日(土)、40名の参加で盛大におこなわれ、久しぶりの再会、初めて参加者の話しが弾みまた元気な姿で再会を約束し散会しました。

Report 8J6HAM 特別記念局移動運用



2020年2月1日(土)～2日(日)、鹿児島県南九州市 穎娃町アグリランドえいキャンプ場において移動公開運用をおこない多数の会員の楽しい移動運用でした。

第14回オール青森コンテスト

青森県支部のアマチュア無線の活性化を目的として開催します。ニューカマー、シルバー、YL(女性)種目もありますのでエントリーください ※提出先が変更になってます

日時 7月18日(土)15:00～19日(日)12:00

参加資格 日本国内のアマチュア局

使用周波数 3.5MHz～430MHz帯 JARL主催のコンテスト使用周波数帯を使用 ※3.8/10/18/24MHz帯は除く

参加部門・種目 複数種目、複数部門へのエントリー不可

種目	電信電話		電信	
	県内	県外	県内	県外
3.5MHzバンド	A35	X35	C35	W35
7MHzバンド	A7	X7	C7	W7
14MHzバンド	A14	X14	C14	W14
21MHzバンド	A21	X21	C21	W21
28MHzバンド	A28	X28	C28	W28
50MHzバンド	A50	X50	C50	W50
144MHzバンド	A144	X144	C144	W144
430MHzバンド	A430	X430	C430	W430
個人局 HFマルチバンド※	AMH	XMH	CMH	WMH
V・Uマルチバンド※	AMV	XMV	CMV	WMV
オールバンド	AMO	XMO	CMO	WMO
ニューカマー※	AMN	XMN	—	—
シルバー※	ACS	XCS	—	—
YL局※	AYL	XYL	—	—
社団局マルチバンド	AMS	XMS	—	—

○電信電話部門 ○電信部門 ※個人局：マルチバンド、シングルバンド ※社団局：電信電話部門マルチバンドのみ ※HFマルチバンドは3.5MHz～28MHz帯 ※V・Uマルチバンドは50MHz～430MHz帯 ※ニューカマーは初めて局を開設した個人局であって、局免許年月日が開催日初日3年前の同日以降に免許された局 ※シルバーは、開催日初日で満年齢70歳以上のオペレーターによる運用者 ※ニューカマー、シルバー、YL局は使用するバンド数に関係なくオールバンドにエントリーしたものとする

交信相手 ○県内局：日本国内で運用するアマチュア局 ○県外局：青森県内で運用するアマチュア局

呼出 ○電話「CQ 青森コンテスト」 ※県内局は、コールサインの後に「県内局」であることをアナウンス ○電信・県内局「CQ AMA TEST」・県外局「CQ AM TEST」

コンテストナンバー 県内局：RS(T) + 運用地点を表す市町村ナンバー ○県外局：RS(T) + 都府県、北海道の地域ナンバー

得点 完全な交信で ○相手局が青森県の市の局との交信：1点 町の局との交信：2点 村の局との交信：3点 ※交信相手局が、各市町村への移動運用局であっても可 ○県内局の県外局との交信：1点 ※同一バンド同一交信局でもモードが違えば電信電話おのおの得点計上可、同一バンド同一モードでの重複交信は不可

マルチブライヤー ○県内局：完全な交信をした相手局の運用地点である異なる県内の市町村，県外の都府県，北海道の地域 ○県外局：完全な交信をした青森県内の異なる市町村

得点計算 ○マルチバンド：各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチブライヤーの和 ○シングルバンド：そのバンドの得点の和×そのバンドで得たマルチブライヤーの和

禁止事項 ○クロスバンド，クロスモード，レピータ交信 ○個人局の2波以上の同時発射 ○社团局の同一バンドにおける2波以上の同時発射 ○社团局の複数地点からの運用 ○同一局の複数種目，部門への提出書類提出 ○今回より，JARL形式の電子ログでの提出を推奨 ※協力お願いします ○電子メール：JARL主催コンテストにおける所定の様式(JARL推奨フォーマットR2.0)で作成したサマリー，ログ(テキストデータ)をメール本文に貼付ける(R1.0でも受け付けますがR2.0での作成をお願いします) ○郵送：JARL制定のログ・サマリー(同形式のものでA4判に限る) ○社团局は運用者のコールサイン，氏名，無線従事者の資格を，ニューカマーは局免許年月日を，シルバーの場合は年齢を，YL局はその旨を意見欄に記入

締切 8月3日(月)電子メールは発信日，郵送は消印有効
提出先 ○〒036-8103 弘前市大字川先4-11-5 JARL青森県支部コンテスト委員会 安齋三津夫(JA7CUA)
○Eメール cua599-m@chic.ocn.ne.jp

表彰 各種目，各部門の書類提出局数に応じてJARL会員局にJARL青森県支部大会&ハムの集いにて表彰。ニューカマー，シルバー，YL局参加者各1位には記念品

失格事項 ○提出書類の不備，虚偽の報告，複数種目，複数部門に書類提出 ○同一バンドで，重複する交信局数がログシートに記載されてる局数の2%をこえており，かつ得点としている場合 ○この規約に違反した場合

支部登録クラブ対抗 青森県支部登録クラブの構成員，そのクラブが開設する社团局から申告された得点をクラブごと集計し，参加クラブ数に応じて表彰 ○登録クラブ対抗欄に登録番号，クラブ名称を記入 ○登録クラブ局への複数参加は無効

【市町村ナンバー】 青森市0201 弘前市0202 八戸市0203 黒石市0204 五所川原市0205 十和田市0206 三沢市0207 むつ市0208 つがる市0209 平川市0210 野辺地町0211 七戸町0212 おいらせ町0213 六戸町0214 横浜町0215 東北町0216 六ヶ所村0217 板柳町0218 中泊町0219 鶴田町0220 三戸町0221 五戸町0222 田子町0223 南部町0224 階上町0225 新郷村0226 大間町0227 東通村0228 風間浦村0229 佐井村0230 西目屋村0231 鱒ヶ沢町0232 深浦町0233 平内町0234 外ヶ浜町0235 今別町0236 蓬田村0237 藤崎町0238 大鰐町0239 田舎館村0240

岩手県

第41回岩手県支部通信コンテスト

オール東北コンテストにあわせ開催します

日時 4月18日(土) 21:00～19日(日) 15:00

参加資格 岩手県内在住のアマチュア局

部門 ○マルチバンド部門 ○VHF・UHFマルチバンド部門

得点 岩手県内局との完全な交信：1点

マルチブライヤー 岩手県内の異なる市郡の数

新人賞 新規開局者を対象に新人賞を発行。2019年4月1日以降に開局した方は，免許年月日を記入。コンテスト委員会で審査のうえ，数名の方に新人賞を贈ります ※新人賞は一度のみ，昨年の受賞者は対象外

締切 5月11日(月)消印有効

提出先 〒020-0617 滝沢市湯舟沢533-26 JF7KWS 鈴木方 JARL岩手県支部事務局 宛

審査 支部事務局にて厳正に審査

表彰 JARL会員の上位入賞者を表彰，支部大会にて授与

結果発表 支部HPに掲示

その他 呼出方法等すべてオール東北コンテストに準じる

秋田県

行事予定

4月～6月の行事予定は下記のとおりです。各行事の詳細は決まり次第，支部HPでお知らせします。

○5月中旬 支部報発行 ※ホームページのみ

○役員・委員・クラブ代表者合同会議

日時 5月17日(日)

○電波の日記念運用

日時 6月1日(月)～14日(日) 登録クラブが運用予定

○ハムの集い

日時 6月14日(日)

場所 秋田市雄和の予定

山形県

令和2年度

山形県支部会員増強企画キャンペーン

期間 4月1日～9月30日まで実施中

内容 JARLの新規入会，継続会員(ライフメンバーを含む)の会費受付

場所 6月14日クラブ代表者会議会場，9月県支部ハムミーティング会場で受付 ※継続の振替用紙に現金を添えてお越しく下さい。また，期間中は登録クラブを通して同様に受付しますのでクラブ代表者に申込みください。

第2回山形さくらんぼQSOコンテスト

目的 山形県内に在住するアマチュア無線局の活性化と県外局との交流，コンテスト入門局の育成

日時 6月13日(土) 5:00～21:00 (JST)まで

参加資格 日本国内で運用するアマチュア無線局

使用周波数帯 ○3.5/7/14/21/28/50/144/430MHz帯：JARL主催コンテスト使用周波数 ○1200MHz帯：総務省告示「アマチュア業務に使用する電波の型式及び周波数の使用区別」による

参加部門 ○山形県内局：山形県内に在住し山形県内で運用 ○山形県外局：山形県外で運用

参加種目・コードナンバー

種目	県内局	県外局
3.5MHz	Y35	X35
7MHz	Y7	X7
14MHz	Y14	X14
21MHz	Y21	X21
28MHz	Y28	X28
50MHz	Y50	X50
144MHz	Y144	X144
430MHz	Y430	X430
HFマルチバンド(※1)	YHF	XHF
V/UHFマルチバンド(※2)	YVU	XVU
YL	YYL	XYL
ジュニア(※3)	YJ	XJ
JARL登録地域クラブ対抗(※4)	YC	—

※1) HFマルチバンド：3.5MHz帯～28MHz帯までの内2バンド以上を使用 ※2) V/UHFマルチバンド：50MHz帯～1200MHz帯までのうち2バンド以上を使用 ※3) ジュニア：中学生以下 ※4) JARL登録地域クラブ対抗：山形県支部に登録している登録の地域クラブでオールバンドとする。個人コールで運用し、登録クラブの構成員から申告のあった得点を登録地域クラブ対抗に加算

呼出 [電話] ○県内局「CQ山形コンテスト」 ○県外局「CQ山形コンテストこちら県外局」 [電信] ○県内局「CQ YM TEST」 ○県外局「CQ YMKG TEST」
コンテストナンバー ○県内局：RS(T) + 市郡ナンバー ○県外局：RS(T) + 都府県支庁ナンバー

禁止事項 ○クロスバンドによる交信 ○コンテスト中の運用場所の変更 ○2波以上の電波の同時発射(JARL登録クラブを除く) ○レピータによる交信 ○個人コールでエントリーしている者がJARL登録の地域クラブコールでも運用すること ○デジタルモードによる交信

得点 完全な交信を1点 ※次の場合は得点とならない：県外局どうしの交信、同一バンドにおける重複交信

マルチブライヤー ○県内局：異なる都府県支庁数、山形県内の市郡の数 ○県外局：異なる山形県内の市郡の数

総得点 ○シングルバンド：当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチブライヤーの和 ○HFマルチバンド、V・UHFマルチバンド、YL、ジュニア、JARL登録クラブ：各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチブライヤーの和

書類の提出 【電子ログ】○メールの件名：半角英数字で、あなたのコールサイン ○サマリー、ログはJARL制定の様式(R1.0)で作成したデータをテキスト文として添付。使用ソフトはCTESTWINのみ受け付け(MDファイルをダウンロード) ○ログ受付が確認でき次第、受付メールを送るので確認 ○提出締切日：6月30日(火)23:59のタイムスタンプまで ○提出先Eメール：jp7aav@jarl.com 【郵送】JARL制定の(または同形式)サマリーシートとログシートに1部門、種目のみ提出 ○交信局数が1バンド50局以上の場合、

重複確認資料を提出 ○提出締切 6月30日(火)(消印有効) ○提出先：〒990-0302 山形県東村山郡山辺町緑が丘4-3-7 新井利哉 方 JARL山形県支部コンテスト係

賞 各部門、種目ごと書類提出局数に応じて、次の順位まで入賞とし賞状を郵送 1～4局は1位、5～9局は2位まで、10局以上は3位まで、山形県支部登録の地域クラブ対抗部門は3位まで

失格事項 重複交信が2%を超えかつ得点としている場合、明らかに虚偽の記載が認められる場合

結果発表 JARL NEWSかCQ誌(予定)、支部HP <http://www.jarl.com/yamagata/> ※入賞者は支部ハムミーティング会場において表彰

行事予定

4月～6月の行事予定は下記のとおりです。各行事の詳細は決まり次第、支部HPでお知らせします。

○令和2年度第1回役員会

日時 5月24日(日) 南陽市(予定)

○令和2年度6月電波の日運用 各クラブ対応

○令和2年度 第1回クラブ代表者会議

日時 6月14日(日)10:00～16:00(予定)

場所 南陽市赤湯公民館(えくほプラザ)

○支部だより発行予定

2020年度の支部だよりは7月発行予定

宮城県

2020年宮城通信訓練コンテスト

宮城県支部では、これまでの大震災の教訓を生かすため電文の送受信訓練と相互親睦を目的とし、宮城通信訓練コンテストを開催します

日時 6月14日(日)14:46～17:14

参加資格 宮城県内で運用する個人のアマチュア局 ※社団局でもオペレーターが一人であれば参加可

使用周波数帯 144・430MHz帯 ※呼出周波数・非常通信周波数は使用禁止

参加部門 次の5部門 ○144MHz シングルバンド部門 ○430MHz シングルバンド部門 ○マルチバンド部門 ○ジュニアマルチバンド部門(22歳以下) ○シニアマルチバンド部門(70歳以上) ※144MHzと430MHzで交信した場合は各シングルバンドの2部門に参加可能、マルチバンドでの参加の場合は、マルチとシングルバンドでの参加はできません ○県内登録クラブ：サマリーシートに登録クラブの番号を「登録クラブ番号」「登録クラブ名称」の欄に記入

呼出 CQ みやぎ 訓練コンテスト

コンテストナンバー ○RS(V) + オペレーター名 + 市町村名 + 電文 ○電文は、20字以内の普通文または、名勝、名物、名産品などでも可(広瀬川など)

レピータの使用 ○439.72MHzでのレピータの使用を認める ○レピータの使用は交信が成立した場合原則として続けて使用できない ※その後も使用者がないことを確認できた場合は使用することができる ※コン

テスト時間内に災害などが発生した場合はコンテストでの使用を禁止

SSTVの使用 ○FM推奨周波数：145.40～145.48, 433.40～433.48MHz ○交信方法：RS(V)+オペレーター名+市町村+電文

得点 ○RS(V)+オペレーター名+市町村名+電文の交換：1点 ※電文は全て通話表を使用して送信した場合は2点 ○受信レポート：1点 ※受信レポートは、同一局でも、複数回受信レポートとして得点できる

マルチブライザー ○異なる市町村 ※受信レポートは、レポート数に関係なく各バンド1マルチとする

係数 ①固定局：1 ②常置場所の市町村内での移動運用：2 ③付属のアンテナを使用したハンディ機での運用：2 ④常置場所以外の市町村での移動運用：3 ⑤上記の②、③の運用：3 ⑥上記の③、④の運用：4 ※ここでの常置場所とは、1か月以上生活している場所

総得点 バンドで得た得点の和×バンドで得たマルチの和×係数

提出書類 ○JARL制定のサマリー・ログシート、またはこれと同形式 ○送信電文は、SENT欄にRST+オペレーター名+市町村+送信電文番号を記入。ログシートの裏に送信電文番号+送信電文を記入 ○受信レポートは、得点とする局をコール欄に、相手局をSENT欄に、受信内容を下段に記入 ○使用した無線機・アンテナ・電源をサマリーシートに記入 ○レピータでの交信は、ログシートの備考欄に【レピータ】と記入

書類提出締切 7月4日(土) 消印有効

提出先・問合せ先 ○〒984-0038 仙台市若林区伊在3-8-10 佐々木秀夫宛 ※問合せはSASEで

その他 ○県外局、走行中の局との交信は無効 ○コンテスト期間中の移動を認めるが、低い方の得点係数 ○市町村が変われば同一バンド内で複数回交信可能 ○サマリーシート、ログの内容は、審査に使用するほか問合せ、結果報告、賞状などの郵送に使用する他、意見などを公開することがある ○全参加局の中から抽選でJARL会員局に図書カードを贈る(当選者の発表は発送をもって代える) ○ログサマリーの電子申

第18回津軽海峡コンテスト

渡島檜山支部と青森県支部では支部交流事業の一環として「第18回津軽海峡コンテスト」を両支部共催で開催します。支部対抗戦にもなっておりますので、両支部会員各位の参加を期待します

日時 5月9日(土)18:00～10日(日)15:00

参加資格 日本国内で運用するアマチュア局 ○管内局：渡島・檜山地域内または青森県内で運用する局 ○管外局：管内局以外の局

使用周波数 50/144/430MHz帯の3バンド

参加部門・種目 電信電話部門のみ

種目	コードナンバー	
	管内局	管外局
個人局50MHzバンド	AO50	KG50
個人局144MHzバンド	AO144	KG144
個人局430MHzバンド	AO430	KG430
個人局マルチバンド	AOM	KGM
社团局マルチバンド	AOS	KGS

交信対象 ○管内局：日本国内の局 ○管外局：渡島・檜山地域内局または青森県内の局

呼出 ○電話「CQ津軽海峡コンテスト」 ○電信「CQ TK TEST」

コンテストナンバー ○管内局：RS(T)+市郡ナンバー ○管外局：RS(T)+都府県・地域等ナンバー

禁止事項 ○ゲストオペ運用 ○個人局の2波以上同時発射 ○クロスバンド・クロスモード・レピータ交信 ○社团局の同一バンド内における2波以上の同時発射、複数地点からの運用

得点 ○管内局：津軽海峡をはさむ渡島・檜山地域内局と青森県内の局との交信3点、同管内の局同士との交信2点、それ以外の局との交信1点 ○管外局：渡島・檜山地域内局、青森県内局との交信1点 ※管内局・管外局とも同一バンドの交信は交信日時、電波型式が異なっても同一局は一回より得点になら

ない

マルチブライザー ○管内局：各バンド交信した相手局の市郡数、都府県・地域等の数 ※渡島・檜山、青森県を除く ○管外局：各バンドで交信した相手局の異なる市郡の数 総得点 各バンドで得た得点の和×各バンドで得たマルチの和

表彰 ○参加局数に係わらず各部門で管内局5位まで、管外局3位までを表彰 ○渡島檜山支部、青森県支部対抗として管内局の各部門で非支部会員を除いた順位によるポイント(1位10点、2位8点、3位6点、4位4点、5位3点、以下10局以上交信した参加局1点)の総得点で優勝支部を表彰

提出書類 ○JARL制定のサマリー・ログシートまたは同形式 ○社团局の場合はコンテスト中に運用したもののコールサイン・氏名・無線従事者資格を記入 ○入賞対象局にはチェックリストの提出を求められることがある

締切 5月31日(日)(消印有効) 郵送かEメールで

提出先 ○渡島檜山：〒042-0915 函館市西旭岡町2-19-1 Eメール：je8hla@jarl.com JE8HLA 伊藤秀夫 ○青森県：〒038-0021 青森市安田字近野14-31 Eメール：jh7dxj@jarl.com JH7DXJ 安斎庄次

【市郡ナンバー】 [渡島地域] 函館市0104 北斗市0136 上磯郡01021 亀田郡01024 茅部郡01025 松前郡01067 山越郡01071 二世郡01079 [檜山地域] 奥尻郡01016 久遠郡01028 瀬棚郡01040 爾志郡01053 檜山郡01059 [青森県] 青森市0201 弘前市0202 八戸市0203 黒石市0204 五所川原市0205 十和田市0206 三沢市0207 むつ市0208 つがる市0209 平川市02010 上北郡02001 北津軽郡02002 三戸郡02003 下北郡02004 中津軽郡02005 西津軽郡02006 東津軽郡02007 南津軽郡02008

請は受けません

失格事項 ○コンテスト規約に違反が認められた場合
○提出書類に虚偽または著しく不備があった場合 ○
提出期限に遅れた場合 ○その他、支部コンテスト委
員会で決定

表彰 ○各種目の参加局数に応じてJARL会員局を表彰
○電文送信者の中から電文ユニーク賞を贈る

福島県

2020電波の日記念移動運用

[あずま総合運動公園]

運用クラブ 福島市役所アマチュア無線クラブ

コールサイン JR7YUJ

運用周波数 7/144/430MHz SSB/FM

日時 5月30日(土) 10:00~14:00

[二本松市あだたら野営場]

運用クラブ JARL郡山クラブ

コールサイン JA7YAI

運用周波数 3.5~144MHz CW/SSB/FM

日時 5月31日(日) 10:00~

[会津若松市]

運用クラブ 福島県中央アマチュア無線クラブ

コールサイン JA7YXT

運用周波数 7MHz SSB

日時 5月31日(日) 10:00~15:00

[いわき市湯の岳]

運用クラブ JARLいわきクラブ

コールサイン JA7YUD

運用周波数 7/21/50MHz CW/SSB/FT8

日時 6月1日(月) 08:00~15:00

[耶麻郡北塩原村]

運用クラブ あいづ葵アマチュア無線クラブ

コールサイン JE7YRV

運用周波数 HF~430MHz CW/SSB/Digital

日時 6月7日(日) 10:00~15:00

[相馬市道の駅そうま]

運用クラブ JARL相馬クラブ

コールサイン JA7YVG

運用周波数 1.9MHz~2.4GHz A1A/J3E/F3E/F1D

日時 6月7日(日) 10:30~15:00

[田村市移ヶ岳瑞峰平]

運用クラブ JARL船引無線クラブ

コールサイン JA7ZED

運用周波数 7/50MHz CW/SSB

日時 6月7日(日) 10:00~16:00

※参加クラブがあれば随時連絡をお願いします。変更は
支部HPに掲載

令和2年度福島県支部CW交流会

日時 6月28日(日) 13:00~16:30

場所 郡山市 西田ふれあいセンター 郡山市西田町三
丁目字桜内259 ☎024-972-2807

内容 ○これから電信を始める方へのアドバイス ○
モールス実技・模擬交信で練習 ○電信愛好者の交流

参加費 100円(テキスト代)

申込み先 JH7LUF 金澤勝則 郡山市日和町字三本
松86

8エリア

北海道地方

地方本部

2020ALL JA8コンテスト

※2018年度より電子ログによる書類の提出方法が変更
※今回より10代の参加者に対して「奨励賞」を贈ります

日時 6月27日(土) 21:00~28日(日) 21:00

参加資格 国内アマチュア局とSWL

使用周波数 JARL主催コンテスト使用周波数帯による

参加部門 ○電信 ○電信電話(電話のみも含む)

種目 ○シングルオペレーターマルチバンド ○シング
ルオペレーターシングルバンド ○マルチオペレ
ーターマルチバンド ○SWLマルチバンド ※個人局
と社団局の区分けはなし

呼出 ○電信「CQ JA8 TEST」 電話「CQ JA8コ
ンテスト」

コンテストナンバー ○道内局:RS(T)によるシグナ
ルレポート+自局の運用場所を示す北海道振興局ナン
バー+年代別符号 ○道外局:RS(T)によるシグナ
ルレポート+自局の運用場所を示す都府県ナンバー+
年代別符号(道内局の例) 電話:59106A 電信:
599106D 道外局の例) 電話:5910A 電信:59910D
年代別符号 年齢:符号:得点 ○~19歳:A:1 ○
20~29歳:B:2 ○30~39歳:C:3 ○40~49歳:
D:4 ○50~59歳:E:5 ○60~69歳:F:6 ○
70~79歳:G:7 ○80~89歳:H:8 ○90~99歳:
I:9 ○100歳~:J:10 ○マルチオペレーター:
M:1 ○YL:Y:5

交信上の注意事項 ○北海道内で運用する局は、国内ア
マチュア局との交信が有効 ○北海道外で運用する局
は北海道内で運用する局との交信が有効 ○コンテス
トナンバーが変わらない範囲でのコンテスト期間中の
移動運用は認める ○その他交信上の禁止事項は
JARLコンテスト規約による ※コンテストガイドラ
インFAQも参考にしてください

得点 ○完全な交信により得た年代別符号に対応する数
値 ○同一バンドにおける重複交信(同一局との2回
以上の交信)は0点(注)電波型式が異なる場合の同一
局との2回以上の交信も重複交信

マルチプライヤー ○都府県・振興局ナンバーの数 ※
同一バンド内での重複は認めない ※年代別符号はマル
チプライヤーとならないので混同しないこと

総得点 ①シングルバンド:当該バンドにおける得点の
和×そのバンドで得たマルチプライヤーの和 ②マル
チバンド:各バンドにおける得点の総和×各バンドで
得たマルチプライヤーの和 ③SWL:②の計算

書類の作成と提出方法 Webによる電子ログ提出、郵送
※集計作業の軽減と誤りの防止のため、電子ログ提出
にご協力ください ○電子ログ:JARL規定の電子ロ
グフォーマット(R2.0)に従いファイルを作成 ○
「CTESTWIN」等のコンテスト用ロギングソフトを使
用することをお勧め ○紙ログ:JARL主催コンテス
ト所定の紙ログ・サマリーシート様式により作成 ○
JARL主催コンテスト規約に準拠し、紙による提出は、

原則手書きのもののみを受け ※将来的に電子ログのみの受付に変更も検討 ※ログシート、サマリーシートは、JARL HP「CONTEST」のページ参照 ○マルチオペレーターは、オペレーター氏名と無線従事者免許証番号を備考欄に記載。または、一覧表を添付 ○郵送の場合は、サマリーシートとログシートは必ずA4サイズで用紙左上を一カ所留める

書類提出先 ○電子ログ：地方本部HP (http://jarl.hokkaido.jp/) に、ログ提出専用サイトへのリンクを掲載 ○JARLの電子データフォーマット(R2.0)で提出 ※問合せ専用メールアドレス(allja8@jarl.com)にデータを送付しても受付されません ○郵送：〒082-0051 北海道河西郡芽室町東1条南7丁目5-8 正村琢磨房 JARL北海道地方本部宛

提出締切 7月28日(火) ※郵送の場合は消印有効

表彰 ①道内局と道外局に区別して、各部門・種別に参加局数に応じ賞状 ○10局以下1位のみ、11～20局2位まで、21～30局3位まで、31局以上5位まで ②144MHz以上各部門・種目のうち道外局の書類提出局にはコールエリアの第1位の局に賞状 ※①の賞状を贈る局には発行しない ③青少年の育成を目的として、青少年(10代、符号A)の参加者に対して「奨励賞」を贈る。青少年の参加者は、サマリーシートの備考欄に生年月日と年齢を記入

失格事項 ○提出書類等がJARL制定のものでない、または同形式のものを使用しないもの ○提出書類等が不備なもの ○2部門、または、2種目以上に書類提出をしたもの ○そのほか、JARLのコンテスト規約に準じる

発表 JARL NEWS秋号(場合により冬号)と地方本部HPに掲載予定

部門・種目のコードナンバー

種目	電信電話部門		電信部門	
	道内	道外	道内	道外
マルチバンド	HX01	GX01	HW01	GW01
3.5MHz	HX03	GX03	HW03	GW03
7MHz	HX04	GX04	HW04	GW04
14MHz	HX06	GX06	HW06	GW06
21MHz	HX08	GX08	HW08	GW08
28MHz	HX10	GX10	HW10	GW10
50MHz	HX11	GX11	HW11	GW11
144MHz	HX12	GX12	HW12	GW12
430MHz	HX13	GX13	HW13	GW13
1200MHz	HX14	GX14	HW14	GW14
マルチオペレーター マルチバンド	HX21	GX21	HW21	GW21
SWL	HX22	GX22	HW22	GW22
チェックログ	CHK			

【振興局ナンバー】 宗谷101 留萌102 上川103 オホーツク(旧網走)104 空知105 石狩106 根室107 後志108 十勝109 釧路110 日高111 胆振112 檜山113 渡島114

その他 ○札幌市は石狩 ○沖ノ島島、南島島、硫黄島は小笠原の区域 他エリア局の北海道での移動運用は道内局 ○支庁ナンバーを振興局ナンバーに読替える(2010年4月 ※幌加内町→上川振興局へ、幌延町→宗谷振興局へ) ○コンテストの使用周波数帯は、SSBにおいてLSBの場合は下限周波数、USBの場合は上限周波数 ※周波数の逸脱に注意 ○コンテスト

やログ提出に関する問合せは、allja8@jarl.comへ(このアドレスでのログは受付しておりません)

上川 宗谷

青少年とアマチュア無線家の活性化事業

支部では、青少年と無線家(初心者、親子での参加大歓迎)を対象にアマチュア無線に楽しんでいただくために、次の日程で活動をおこないます。なお免許を取得されていない方でもライセンスフリーでの無線運用体験も可能ですので、お気軽にお越しください

日時 5月5日(火/祝) 13:00～18:00

場所 旭川市春光台3条9丁目 道北ジュニアアマチュア無線クラブ基地局内

内容 キット製作(予定)、交流会、8JIRL(南極)との交信、ライセンスフリー無線での運用体験、他

参加費 無料

参加方法 希望される方は、4月30日(木)までに連絡 無線局の運用希望者は、無線従事者証、JARL会員証(会員の方)を持参

問合せ先 ○Eメール：千田：ji8hpj@jarl.com、竹内：je8jok@jarl.comまで ○〒078-8345 旭川市東光5条2丁目 JARL上川宗谷支部 竹内まで ☎090-8897-6888

オホーツク

第42回オホーツク支部野外ミーティング

日時 7月5日(日) 10:00:競技開始 ※雨天中止

会場 紋別市まきばのパークゴルフ場

参加料 別途(パークゴルフ会場使用料は個人負担)

申込先 紋別ハムクラブ ○登録クラブ：紋別ハムクラブから案内 ○登録クラブ以外の方：支部幹事 小山 ji8tp@jarl.comまで

第44回オホーツクコンテスト

日時 7月18日(土) 18:00～7月19日(日) 21:00まで

参加資格 日本国のアマチュア無線局、SWL

使用周波数帯 3.5/7/14/21/28/50/144/430/1200MHz

※JARLコンテスト周波数区分による

部門・種目のコードナンバー

種目	電信電話部門		電信部門	
	管内	管外	管内	管外
マルチバンド	HXA	XA	HCA	CA
3.5MHz	HX35	X35	—	—
7MHz	HX7	X7	—	—
14MHz	HX14	X14	—	—
21MHz	HX21	X21	—	—
28MHz	HX28	X28	—	—
50MHz	HX50	X50	—	—
144MHz	HX144	X144	—	—
430MHz	HX430	X430	—	—
1200MHz	HX1200	X1200	—	—
マルチオペレーター	HMXA	MXA	—	—
SWL	HSWL	SWL	—	—

呼出 ○電話「CQオホーツクコンテスト」 ○電信「CQ OKH TEST」

コンテストナンバー ○管内局：シグナルレポート+自局の運用地を示す別掲の市町村ナンバー ○管外局：シグナルレポート+自局の運用地を示す都府県振興局ナンバー

得点 ○管内局：国内のアマチュア無線局との完全な交信を1点 ○管外局：オホーツク総合振興局(旧網走支庁)管内のアマチュア無線局との完全な交信を1点 ※同一バンド内での重複交信は、1交信を除いては電波型式が異なっても得点としない ○SWL：上記の交信を受信に読み替える

マルチブライヤー ○管内局：46都府県、小笠原支庁、オホーツク総合振興局以外の13振興局、オホーツク総合振興局管内の18市町村 ○管外局：オホーツク総合振興局管内の18市町村

総得点の計算 ○シングルバンド：当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチブライヤーの和 ○マルチバンド：各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチブライヤーの和

ログの提出 ○電子ログ：JARL形式または準拠したテキストデータ ○紙ログ：JARL制定のサマリー・ログシートまたは同一形式のもの

提出期限 8月18日(火)必着

提出先 ○Eメール ji8ptp@jarl.com ○〒090-0804 北見市桜町2丁目76 小山穂積

表彰 [管内局]○各部門の1位に賞状と盾、2～5位に賞状 ○参加部門ログ提出者で支部大会出席者(代理不可)に対して抽選のうえ、1人に特別賞としてオホーツク名産品を贈呈 ※部門1位の盾はオホーツク支部会員(9月現在)に限る [管外局]○各部門の提出局に応じて得点順に賞状(申請10局以下1位のみ、20局以下2位まで、以降10局ごとに賞状) ○参加部門ログ提出者に対して抽選のうえ1人に特別賞としてオホーツク名産品を贈呈

禁止事項・失格事項 JARLのコンテスト規約に準じる

【オホーツク総合振興局管内市町村ナンバー】 北見市0108 網走市0111 紋別市0119 津別町01005B 美幌町01005D 大空町01005E 清里町01036A 小清水町01036B 斜里町01036C 遠軽町01070D 雄武町01070E 興部町01070F 滝上町01070H 西興部村01070I 湧別町01070J 訓子府町01048A 置戸町01048B 佐呂間町01048C

石 狩 後 志

2020年度石狩後志支部コンテスト

日時 6月6日(土)21:00～6月7日(日)21:00

参加資格 国内のアマチュア無線局、SWL局

使用周波数帯 3.5/7/14/21/28/50/144/430/1200/2400 MHz (JARLコンテスト周波数帯による運用が望ましい)

参加部門・種目 ○個人局電信シングルバンド ○個人局電信マルチバンド ○個人局電信電話シングルバンド ○個人局電信電話マルチバンド ○個人局ジュニアマルチバンド ○社団局マルチバンド ○SWLマルチバンド ※それぞれの部門・種目とも、支部管内局、管外局別とし、電信電話部門には電話のみの場合を含む ※ジュニアは高校生までとし、書類提出者はサマリーシートの意見欄に学校名と学年を明記 ※ジュニア、社団局、SWLはマルチバンドのみとし、シングルバンドとの区別はしない ※マルチバンド部門参加局においては、同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射は認めない

呼出 ○電信「CQ ISB TEST」 ○電話「CQ 石狩後志

支部コンテスト」 ※管内局は運用場所(または移動地)の積極的なアナウンスをお願いします

コンテストナンバー ○管内局：RS(T) + 自局の運用場所を示す区ナンバー、JCCナンバー(0101を除く)、JCGナンバー ※例)札幌市豊平区59(9)010105 小樽市59(9)0103 石狩郡59(9)01008 ○管外局：RS(T) + 自局の運用場所を示す都府県支庁ナンバー例)オホーツク総合振興局管内59(9)104 東京都59(9)10

得点 ○管内局：全国のアマチュア局との完全な交信を1点 ○管外局：石狩後志支部管内局との完全な交信を1点 ○SWL：ログシートの送信欄・受信欄の呼出符号が完全な交信を1点 ※同一バンド内での重複交信(SWL局は同一局の2回以上の受信)は、1交信を除いては電波型式が異なっても得点にならない

マルチブライヤー ○管内局：石狩後志支部管外の都府県支庁ナンバー + 管内の区ナンバー、JCCナンバー(0101を除く)、JCGナンバー ○管外局：石狩後志支部管内の区ナンバー、JCCナンバー(0101を除く)、JCGナンバー ※バンドが異なれば同一マルチでもマルチとして計上

総得点 ○シングルバンド：当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチの和 ○マルチバンド・SWL：各バンドにおける得点の総和×各バンドで得たマルチの和

書類提出 ○JARL制定サマリー・ログまたは同形式 ○同一バンド内で200局以上交信した場合は、エリア順にコールサインを順序よく記したチェックリストを添付 ○電子ログ(Eメール)：JARLの提出方式と同一 ○サマリーシートに記載される個人情報についてはコンテストの管理、表彰などコンテストに関連する業務以外には使いません。その事項に納得された方のみサマリーシート、ログを提出されるようお願いします

提出先・質問 ○〒062-0034 札幌市豊平区西岡4条14丁目8番8号 石狩後志支部コンテスト係 岡田社弘宛 ○電子ログ(Eメール)：jk8cfm@jarl.com

締切 6月30日(火)消印有効

表彰 ○管内局と管外局に区別し、各部門・種目の提出局に応じて表彰 ○9月に開催の支部大会で結果発表、表彰 ○JARL NEWS、支部HPでも結果発表 ○1～5局：1位のみ、6～10局：2位まで、11局以上：3位まで。入賞局には賞状 ※同一得点の場合は、交信終了時間の早い方を上位

参加証・コンテストの結果・コメント集 ○参加証希望局は、QSLカード転送と一緒に発送 ○郵送希望局は、自局の住所、氏名、コールサインを記載し、84円切手を貼った長形3号のサイズの返信用封筒(SASE)を書類に同封。サマリーシートの意見欄に参加証郵送希望の場合は、その旨も明記 ○コンテスト結果、コメント集は支部HPに掲載 ○郵送希望の場合は94円切手を貼ったSASEを同封、サマリーシートの意見欄にその旨を明記

連続参加達成賞 ○コンテストに連続して5回参加し、ログ提出した局には、連続参加達成賞(賞状)を進呈。希望局は、2016年度より発行の参加証による連続4年分のコピー、送料として120円分の切手、送料とは別に63円切手1枚を書類に同封 ○サマリーシートの意

見欄に連続参加達成賞希望と明記 ※参加証, コンテスト結果, コメント集の郵送を併せて希望する局は連続参加達成賞と一緒に発送するのでSASEの同封は不要, 63円切手を2枚

失格事項 ○クロスバンドレピータによる交信 ○同一局の2部門・2種目以上の書類提出 ○期間中の運用地点の変更 ○2波以上の電波の同時発射(社団局の場合を除く) ○同一バンドにおける重複交信が1%を越え, かつその重複交信を得点としていること ○その他JARLのコンテスト規約に準じる

管内登録クラブ対抗 ○石狩後志支部管内の登録クラブに所属する局は, サマリーシートの登録クラブ欄に所属クラブを記述することで, 個人で参加した部門とは別に登録クラブ対抗部門においてクラブの得点にも合算 ※上位クラブは表彰 ※記述を強制するものではない

抽選による景品 ログを提出した局の中から, 抽選で何かいいものを贈呈 ※管内・管外1局ずつ

【管内マルチブライヤー(26マルチ)】 [札幌市] 010101 中央区 010102 北区 010103 東区 010104 白石区 010105 豊平区 010106 南区 010107 西区 010108 厚別区 010109 手稲区 010110 清田区 0103 小樽市 0117 江別市 0124 千歳市 0131 恵庭市 0134 北広島市 0135 石狩市 01006 虻田郡(後志支庁管内: 留寿都村・ニセコ町・喜茂別町・倶知安町・真狩村・京極町) 01008 石狩郡 01009 磯谷郡 01010 岩内郡 01034 島牧郡 01035 積丹郡 01039 寿都郡 01062 古宇郡 01063 古平郡 01075 余市郡

十勝

JARL十勝支部マラソンQSO

実施日 6月1日(月)00:00(JST)~10日(水)23:59(JST)

参加資格 アマチュア無線局

交信相手局 ○十勝管内局: 全アマチュア無線局 ○管外局: 十勝管内局

周波数 免許状に記載されている周波数の範囲内

参加部門 十勝管内局, 管外局ともに ○VHF・UHF・SHFバンド ○HFバンド(WARCバンドも可) ※十勝管内局は期間中において最低1局以上の十勝管内局と交信 ※各部門において電信, 電話の区別はつけない ※同一局との交信はバンドモード・運用地が変わっても同一日において1交信のみ有効 ※十勝管外局が十勝管内で運用した場合は十勝管内局 ※期間中の運用地は問わないが申請は管内局, 管外局のいずれか

運用方法 ○通常交信に限る ○特別な呼出しは不要, 十勝管内局はマラソンQSO参加の旨を表示したほうが, 存在感をますと思われます ○当日のQSO後「また明日もよろしく」程度は事前連絡にならない

得点 ○十勝管内局との交信(受信): 10点 ○管外との交信: 5点 ○管外同志の交信: 期間中に十勝管内局との交信が含まれていた時のみ1点 ※期間中に十勝管内局との交信が1局もなければ得点にならない

マルチブライヤー ○交信日数: 運用期間で1日のうちに1局でも交信 ○十勝管内の市町村数: 期間中に十勝管内19市町村との交信 例) 10日間の交信で, 期間中に十勝管内19市町村すべてと交信すればマルチ

29

総得点 ○得点の合計×マルチ(交信日数+交信した十勝管内の市町村数)

採点方法 ○マルチの計算時, サマリーシートのバンド欄に「交信日数」と記入, 日数マルチの合計を出し, 市町村のマルチとマルチの合計を出して計算 ※10日間のうち5日の運用の場合, 管内マルチ合計と運用日数5マルチの合計

提出書類 ○書式はJARL制定A4形式(または同形式) ○複数バンドで交信した場合, その交信バンドごとに記入 ○十勝管内との交信は, 備考欄に交信相手の市町村名を記入 ○移動運用した場合はレポート欄(sent送信欄)に運用地を記入

注意 メールでの書類提出は受理しません

提出締切 6月30日(火)消印有効

表彰 ○各部門上位3位まで表彰状 ○上位3位までの順位発表は, 9月20日JARL十勝支部大会後, HPで発表

書類提出先 ○〒080-2470 北海道帯広市西20条南5丁目8番3号 JARL十勝支部支部長 後藤 貢(JA8GSE) ☎090-2691-6425 [fax]0155-35-0477 Eメール ja8gse@jarl.com ※封筒には「JARL十勝支部マラソンQSOログ在中」と記入 ※問合せはできる限りメールにてお願いします

Report 電波教室ラジオの製作を開催



2019年12月22日, 十勝支部は電波適正推進委員の協力により, 帯広市児童会館においてAMラジオの製作を実施しました。小学3年生から6年生の男女31名の参加があり, 電波の仕組みを勉強し指導員の指導のもとで製作にチャレンジし全員完成しました。

Report 2020アマチュア無線セミナー・新年アイボール会開催



2020年1月26日, 河東郡音更町木野コミュニティー

センターにて開催しました。

来賓として正村本部長、講師として石狩後志支部長三井武(JA8DKJ)氏によるFT8の運用説明等についての講演をしていただきました。

その後、参加者25名による新年アイボール会を催し会員の親睦を深め合いました。

釧路根室

第39回オール釧根コンテスト

日時 6月7日(日)09:00~21:00

参加資格 国内のアマチュア無線局

使用周波数 3.5MHz~1200MHz ※WARCバンドは除く

参加部門 次のうち1部門のみ [釧路根室振興局管内局] ○A:個人シングルバンド電信部門 ○B:個人マルチバンド電信部門 ○C:個人シングルバンド電信電話部門 ○D:個人マルチバンド電信電話部門 ○E:社団局部門(マルチバンド電信電話) [管外局] ○F:個人マルチバンド電信部門 G:個人マルチバンド電信電話部門

呼出 ○電話「CQオール釧根コンテスト」 ○電信「CQ SK TEST」

コンテストナンバー ○管内局:RS(T)+市郡ナンバー ○管外局:RS(T)+都府県ナンバー(道内は振興局ナンバー)

交信相手 ○管内局:管内局含む国内のアマチュア無線局 ○管外局:釧路・根室振興局管内局のみ有効

得点 完全な交信で1点

マルチプレイヤー ○管内局:46都府県、釧路・根室振興局管内局以外の12振興局、釧路・根室振興局管内局の市郡、小笠原 ○管外局:釧路・根室振興局管内局の市郡のみ

総得点 ○マルチバンド:各バンドにおける得点の和×各バンドにおけるマルチの和 ○シングルバンド:当該バンドの得点の和×当該バンドのマルチの和

賞 管内局・管外局とも各部門の3位まで賞状

書類提出 JARL制定のサマリーとログシート(または同形式)でA4縦厳守 E-LogはJARLフォーマットに準じる

提出締切 6月30日(火)当日消印有効 ※電子ログは6月30日23時59分

提出先 〒085-0826 北海道釧路市城山1-11-22 中村俊明方 JARL釧路根室支部コンテスト委員会 ※封筒には「釧路根室支部コンテストログ在中」と記入 ○電子ログはsk_test@zmail.plala.or.jp まで

交信上の注意 ○失格事項はJARLコンテスト規約に準じる ○ゲストオペレーターの運用は認めない

その他 参加賞希望の方は、SASEにて長形3号の封筒を送付

【管内局市郡ナンバー】 釧路市0106 根室市0123 阿寒郡01001 厚岸郡01003 川上郡01026 釧路郡01027 標津郡01033 白糠郡01038 野付郡01055 日界郡01069

※参加局から管内、管外1局ずつ、支部大会において抽選で、釧路根室の名産品を贈ります(管内局は支部大会参加局から抽選)。管外局の当選者には直接連絡のうえ、発送

渡島檜山

第18回津軽海峡コンテスト

開催日時 5月9日(土)18:00~10日(日)15:00まで

参加資格 日本国内で運用するアマチュア局 ○管内局:渡島・檜山地域内または青森県内で運用する局 ○管外局:管内局以外の局

使用周波数 50/144/430MHz帯の3バンド

※詳細は108ページのコンテスト規約参照

FOXハンティング競技大会

第24回FOXハンティング競技大会を開催しますので、春のうららかな日、きつね狩りに参加しませんか。皆様の参加をお待ちしています。アマチュア無線のライセンスの有無に関係なくどなたでも参加できますので、ご家族ローカル各局にも、お声掛けをお願いします

日時 6月21日(日) ※雨天による開催判断07:00

※中止の場合にはOHS、2メーターの無線で周知

集合・受付 9:50 ○競技開始10:15~(競技時間1時間)

会場 函館市「見晴公園」 函館市見晴町

集合場所 見晴公園駐車場 ※下のグラウンドの方、榎本団地を通過して変電所奥のほう

参加費 ○800円 ○学生、参加者の家族:500円

内容 144MHzの無線機をきつねに見立てて、そこから発信される電波を頼りに、隠れているきつねとためきを1時間以内に捕らえ、順位を競う ※アンテナは制限しない

表彰 上位5位まで

その他 競技終了後、焼き肉パーティーを開催(ソフトドリンクは用意しますが、おにぎりは必要に応じて持参)

申込・問合せ先 JE8HLA 伊藤秀夫 ☎0138-50-2853 Eメール je8hla@jarl.com ※準備の都合がありますので、6月18日(木)までに申込みください

9エリア

北陸地方

地方本部

北陸地方ARDF競技大会2020石川

日時 8月23日(日)受付08:30~09:00 開始10:00~(雨天決行)

場所 石川県森林公園 石川県河北郡津幡町字津幡エ-14

競技方法 JARL制定のARDF競技実施方法による144MHz・A2A(予定)

参加資格 健康な方ならどなたでも可

競技クラス ○女子:W12/15/19/21/35/50/60 ○男子:M12/15/19/21/40/50/60/70

表彰基準 競技クラスごとに北陸地方に居住する選手の成績と、他に参加者すべての選手の成績順位の入賞者
参加費 会員2,000円、非会員3,000円 19歳未満会員1,000円、非会員1,500円(昼食・傷害保険料を含む)
納付は定額小為替または普通為替、郵便振替、銀行振込で前納 ※大会当日の直接受付は不可

申込方法 JARL様式の申込書、参加費、返信用封筒(84

円切手を貼付)を同封のうえ申込み ※折り返し、参加費受領書・集合場所・案内図など大会開催要項を送付します(メールでの申込可 ※入金が確認された場合) ※参加費は下記のいずれかをお願いします
○無記名の定額小為替または普通為替(申込書、封筒に同封) ○郵便振替:記号13100 番号6750091 イワサカルミコ ○銀行振込:ゆうちょ銀行 店名三八 店番318 普通預金0675009 イワサカルミコ
※参加費は不参加となった場合でもお返しできません ※申込書は、JARL HPからも入手可能。ご希望の方は下記申込先まで請求

問合せ・申込み ○〒920-1113 石川県金沢市申4-1 岩坂留美子 ○Eメール:jh9vsw@jarl.com ☎090-2033-8115(午後1時以降)

締切 8月12日(水)

その他 荒天などによりやむを得ず競技を中止する場合があります

富山県

富山県支部の集い

開催日 6月7日(日) 開場10:00~ 支部の集い13:30~

会場 黒部市民会館(予定) 黒部市三日市2981 ☎0765-54-1171

交通 富山地方鉄道東三日市駅より徒歩1分、あいの風とやま鉄道黒部駅より車で6分 ○駐車場:約100台(働く婦人の家共同使用)

内容 ○講演会 ○お楽しみ抽選会 ○クラブブース、メーカーブース、電子申請ブース、電波適正利用推進コーナー ○監査指導ガイダンス局展示 ○ジャンク市など

支部の集いアイボールQSO

内容 ○会場でアマチュア無線局によるハンディー機等で無線交信をおこなう ○交信データは受付で配布した専用用紙に記入 ○交信数が10局になった後、受付の抽選箱に投入 ○会場にて抽選をおこない、記念品の贈呈 ※後日、アイボールアワード賞を郵送

ラジオ工作教室

日時 ○受付10:00 ○開始10:10~

内容 小学生を対象とした高感度ラジオの製作

定員 10名 ※父兄同伴可

参加費 無料

参加者持参品 ラジオを持ち帰る袋等

参加申込み・締切 ○参加希望の方は、お子さんのお名前と付き添いの方のお名前、住所を記載し〒938-0013 黒部市杵掛3761番地 高村浩之宛てハガキ、またはjh9feh@jarl.comへ申込 ○定員前受付者には案内書を送付。定員となり次第締切 ※ジャンク市出展者募集。Eメール(jh9feh@jarl.com)で申込みください

後援 情報通信月間推進協議会(令和2年度情報通信月間参加行事)

ホストクラブ 黒部アマチュア無線クラブ

石川県

石川県支部ARDF競技練習会

日時 5月4日(月/祝) 受付08:30~09:00 開始10:00~(雨天決行)

場所 キゴ山ビジターハウス 石川県金沢市俵町テ甲18 ☎076-229-3035

競技方法 競技部門:クラシック 3.5MHz & 144MHz
※個人、家族、グループ参加可 ※3.5MHz 3台と144MHz 3台を同時送信

競技時間 2時間程度

参加資格 健康な方ならどなたでも可(貸出用受信機を準備します)

参加費 100円(地図代) ※保険・飲み物・昼食はありません。各自をお願いします

申込方法 はがき、またはメールで氏名、コールサイン(ある人)、住所、TEL

問合せ・申込み ○〒937-0002 富山県魚津市平伝寺609 平田 清 ○Eメール:jaqmiwp@tam.ne.jp ☎090-8965-0019

締切 4月20日(月)必着

その他 荒天などによりやむを得ず競技を中止する場合があります

協力 北陸レディオスポーツクラブ



信越地方

地方本部

第57回JA0-VHFコンテスト

日時 5月9日(土)21:00~10日(日)12:00JST時報まで

参加資格 [管内局] 信越管内(新潟県、長野県)で参加する、下記のいずれかの局 ○エリアナンバーが0のアマチュア局 ○信越のJARL会員台帳に掲載されている0以外のアマチュア局 ※2020年5月7日時点でJARL会員住所の届出先が信越管内の局(会員局名録ではなくJARL NEWSが届く住所で判断) [管外局] 上記以外のアマチュア局(両県内に移動した場合でも管外局とする) ※いずれもゲストオペでの参加は不可

電波型式・周波数・空中線電力など ○各局に許可されている範囲内での50MHz以上のバンド ○電信、電話モード(文字、画像、データ通信を除く) ○JARLコンテスト使用周波数および総務省告示のアマチュアバンド使用区分を厳守のこと

参加種目およびコードナンバー 【長野県内局】[個人]

○マルチバンド:NNSM ○50MHz:NNS50 ○144MHz:NNS144 ○430MHz:NNS430 ○1200MHz up:NNS1200 [社団] ○マルチバンド:NNCM 【新潟県内局】[個人] ○マルチバンド:NISM ○50MHz:NIS50 ○144MHz:NIS144 ○430MHz:NIS430 ○1200MHz up:NIS1200 [社団] ○マルチバンド:NICM [管外局] ○個人マルチバンド:SGSM ○社団マルチバンド:SGCM ※1200MHz upは、1200MHz以上のバンドを使用、マルチバンドと同様の方法で得点計算

交信相手 ○管内局:本コンテストに参加の全アマチュア局 ○管外局:信越両県内で運用するアマチュア局 ※信越両県内に移動して参加する場合は全アマチュア局

呼出 ○電信「CQ JA0 TEST」 ○電話「CQ JA0 コン

テスト」

コンテストナンバー ○管内局、信越両県内から参加する管外局：RS (T) + 市郡区ナンバー ○その他の管外局：RS (T) + 都府県支庁ナンバー 例・管内局：59 08001 (市郡区ナンバーを送信) ・管外局：59 10 (東京都内から運用した場合の例：都府県支庁ナンバーを送信) 59 0901 (管外局が長野市から運用した場合の例：市郡区ナンバーを送信)

得点 コンテストナンバーの交換が完全にされた交信を1点 ※同一バンド内における重複交信は、モードが異なってもそのうちの1回のみ有効

マルチブライヤー ○管内局：各バンドで得た両県内の市郡区ナンバーの数と都府県支庁ナンバーの数の合計 ○管外局：各バンドで得た両県内の市郡区ナンバーの数(信越エリア外のマルチは無効)

総得点 ○マルチバンド種目：各バンドで得た得点の合計×各バンドで得たマルチの合計 ○シングルバンド種目：該当バンドで得た得点×該当バンドで得たマルチの数 ※同一得点の場合は最終交信時刻の早い者を上位

報告書の提出 ○ログ、サマリーの様式はJARL制定の最新様式(A4サイズ)のものとし自作の場合は用紙サイズと印刷方向も含め同形式のもの ○すべてのログ用紙欄外に自局コールサインを明記 ○電子メールでの提出はJARL形式に限る(JARL Web参照) ※JARL形式とはJARLコンテスト指定の書式のテキストデータ(R1.0またはR2.0)のことで、JARL指定のサマリー並びにログシートをPDF他の形式にて保存して添付した場合、チェックログもしくは失格 ○両県内の各登録クラブに加入している個人局はサマリーシートの登録クラブ対抗の欄に必要な事項を記入することによりクラブ対抗へのエントリー ○2以上のバンドで交信し、シングルバンド部門でエントリーする場合は、エントリーするバンド以外での交信を必ず記載し、得点マルチともゼロとして計算し提出

締切 5月25日(月)消印有効(郵便以外の方法の場合5月26日必着)

提出先 ○〒943-0648 上越市牧区小川2176 西山浩平方VHF係 ○Eメール：ja0contest@gmail.com ※書類受付リストをコンテスト委員会HPに順次掲載、締切を過ぎても掲載されない場合はコンテスト委員会まで問合せください

審査 JARL信越地方本部コンテスト委員会がおこなう

発表 順位は各県の支部大会、JARL NEWS、コンテスト委員会HP上で発表

表彰 ○両県を通じて最高得点の個人局には信越総合通信局長賞を贈呈(予定) ○個人局 管内局：県別・各種目の上位局に賞状 管外局：上位局、エリア別1位に賞状 ○社团局 管内局：県別上位局に賞状 管外局：上位局、エリア別1位に賞状 ○その他、各県支部の定めにより、賞品を授与 ○両県内登録クラブ対抗：県別上位クラブに賞状 ○両県内ジュニア部門：各県別の上位の個人局に賞状 ※管内局の中で平成14年4月2日以降に生まれた方はサマリーシートの意見欄に「ジュニア部門」と記載し、生年月日を記入 ○電信部門：各県、管外の上位局に賞状 ※電信で1局以上交信した個人局は、サマリーシートの意見欄に

「電信部門」と記載。電信での交信のみによって得点を計算し、順位を決定 ※コンテストナンバーがRST(3けた)で記入されているものを電信による交信とみなし、審査の際、電信の交信のみで得点を計算、このまま書類提出してください ※同一局と同一バンドで電信と電話の両方で交信した場合、交信時刻にかかわらず、電話での交信を重複としてください ※管内の上位入賞局は7月に予定の各県支部大会の席上にて表彰 ○委員会の裁量により委員会特別賞(賞状)

注意事項 ○アマチュアバンド使用区分、コンテスト周波数を遵守する。また呼出周波数はコンテストナンバー交換には使用しない ○中継交信やレピータ、衛星通信、VoIPでの交信、クロスバンドでの交信、遠隔操作局を使用した交信は無効 ○個人局の2波同時発射・社团局の同一バンド内での2波以上同時発射は無効 ○同コールサインによる複数の種目への参加は認めない ○移動して参加する局は移動先(/0等)を送出し、ログ・サマリーに記載。また参加中に更に他の場所へ移って参加することは認めない ○移動して運用する場合は放送、他の通信に障害の恐れがある場所は避ける ※新潟県弥彦山での運用は禁止(JARL新潟県支部HP参照) ○電波法の規定ならびに本コンテスト規約に違反した者、虚偽の報告があった者は失格 ○クラスタ等の利用については本部コンテスト規約に準じるが、自己で情報をUpするいわゆる「セルフスポット」については禁止 ○電子メールによるサマリー、ログの提出については1メールにつき1局分のみとし、複数局分をまとめて送信しない ※委員会の判断で虚偽報告として失格となる場合がある ○デジタル呼出周波数でのアナログによる交信は避ける ○その他JARLコンテスト規程に準じ信越地方本部コンテスト委員会が審査判定をする

問合せ SASEで前記提出先へ。または電子メールにて(zero-contest@jarl.com)

信越地方本部コンテスト委員会のHP URL <http://www.jarl.com/zerocontest/>

2020 信越地方 ARDF 競技大会

日時 5月24日(日)

場所 新潟県五泉市(予定)

詳細が決まりましたら新潟県支部 ARDF 委員会 HP (<http://www.jarl.com/n08ardf/>)に掲載

新潟県

第20回新潟コンテスト

参加資格 日本国内で運用するアマチュア局でシングルOPのみ ※ゲストOPでの参加は不可 ○県内局：新潟県内で運用する局 ○県外局：上記以外の局

日時・周波数 ○7MHz：5月17日(日)13：00～16：00時報まで ○ハイバンド(14/21/28MHz)：5月17日(日)16：00～19：00時報まで ○ローバンド(1.9/3.5MHz)：6月14日(日)19：00～22：00時報まで

種目・部門・コードナンバー(別表) ○1区分につき1部門の参加とし最大3区分まで可 ○表彰基準は10局につき1局を入賞

JARL登録クラブ対抗 ○対象：新潟県内のJARL登録クラブ(地域、職域、学校、専門クラブ) ○新潟県

(別表) 種目・部門・コードナンバー

区分	県内局			県外局			
	電信	電話	MIX	電信	電話	MIX	
7MHz	7MHz	NC7	NF7	NM7	GC7	GF7	GM7
ハイバンド	14MHz	NC14	NF14	NM14	GC14	GF14	GM14
	21MHz	NC21	NF21	NM21	GC21	GF21	GM21
	28MHz	NC28	NF28	NM28	GC28	GF28	GM28
	ハイバンドマルチ	NCHM	NFHM	NMHM	GCHM	GFHM	GMHM
ローバンド	1.9MHz	NC19	—	—	GC19	—	—
	3.5MHz	NC35	NF35	NM35	GC35	GF35	GM35
	ローバンドマルチ	NCLM	—	NMLM	GCLM	—	GMLM

内のJARL登録クラブの構成員(県外在住の構成員も可)から申告された全区分の総得点をクラブごとに集計のうえ順位を決定 ○サマリーシートに登録クラブ番号、クラブ名を明記

使用周波数 ○JARLのコンテスト周波数を遵守 ○1.9MHzは1907.5～1912.5kHzの範囲

交信相手 ○県内局：日本国内で運用するアマチュア局
○県外局：新潟県内で運用するアマチュア局

呼出方法 電話「CQ 新潟コンテスト」 ○電信「CQ NI TEST」 ※県内局はコールサインの前後いずれかに「県内局」または「NI」を送出 ○移動局はコールサインに移動エリアを明確にする

コンテストナンバー ○県内局：RS (T) + JARL 制定の市郡区ナンバー ○県外局：RS (T) + JARL 制定の都府県支庁ナンバー

得点 ○完全な1交信を1点 ○同一局との交信は同一バンドにおいて電信・電話それぞれ1交信ずつ有効。またバンドが異なれば有効

マルチプレイヤー ○県内局：新潟県を除く都府県支庁、新潟県内の市郡区の数 ○県外局：新潟県内の市郡区の数

総得点 ○シングルバンド：参加したバンドで得た得点 × 参加したバンドで得たマルチ数 ○マルチバンド：各バンドで得た得点の和 × 各バンドで得たマルチの和

禁止事項 ○参加区分時間内の運用場所変更(区分が異なれば変更可) ○同一のオペレータは複数のコールサインを使って参加してはならない ○その他はJARLコンテスト規約に準じる

書類提出 ○参加区分ごとにログ・サマリーシートを提出 ○ログ・サマリーシートはJARL制定のA4形式(または同形式)のもの ○電子メールでの提出も受付けるがJARLコンテスト電子ログサマリーと同形式に限る (<http://contest.jarl.org/summarymaker.htm> 参照)

締切 7月6日(月)消印有効

結果発表 支部コンテスト委員会HP, JARL NEWS

その他 ○参加証, 結果希望者はSASE(94円切手を貼った長形3号120mm × 235mm) 同封 ○結果をEメールで希望の方はEメールアドレスを明記

書類提出先・問合せ ○郵送：〒940-083 新潟県長岡市豊田町9-3 JARL新潟県支部 コンテスト委員会 小川忍 「新潟コンテストログ在中」と記載 ○Eメール：niteslog@jarl.com ○郵送による問合せはSASEに限る

参考 [JCCナンバー] 0802長岡 0804三条 0805柏崎 0806新発田 0808小千谷 0809加茂 0810十日町

0811見附 0812村上 0813燕 0816糸魚川 0818五泉 0822上越 0823阿賀野 0824佐渡 0825魚沼 0826南魚沼 0827妙高 0828胎内 [JCGナンバー] 08001岩船 08002刈羽 08004北蒲原 08007三島 08008中魚沼 08011西蒲原 08013東蒲原 08015南魚沼 08016南蒲原 [区ナンバー] 080101北区 080102東区 080103中央区 080104江南区 080105秋葉区 080106南区 080107西区 080108西蒲区

2020新潟県ARDF競技大会

日時 5月23日(土)

場所 五泉市(予定)

詳細が決まりましたら支部ARDF委員会HP (<http://www.jarl.com/n08ardf/>)に掲載

地区研修会 WSJT入門講座Part4 FT8をメインにFT4も少しだけ研修

昨年はWSJT入門Part3で、FT8をメインに交信体験型研修会を開催しました。そして多くの方が運用を楽しまれております。しかし、まだ一步を踏み出せない方もおられます。その後、少数派ではありますが、FT4の運用も時々見えるようになりました。

今年こそFT8の運用をやりたいという方はもちろん、既に運用中の方も情報交換の場としてお気軽に参加いただければと思い、研修会を開催いたします。多くの参加をお願いします

開催日時 6月28日(日) 10:00～15:30 受付開始 9:30～

開催場所 サン・ワークしばた2F 視聴覚室 新潟県新発田市五十公野4475-3 ☎0254-22-8741

講師 JA0BYV 佐藤敏夫

講座内容 ○午前：設定方法・運用方法開設 ※JTDXの設定とリグの設定 ○午後：会場内での模擬交信 ※JA0YOK/0による公開運用

参加費 無料

その他 ○リグ・インターフェース・パソコンの持込みインストール、セットアップも可能ですが、台数やスペースと時間の関係で、当日中にセットアップが完了しない場合もあります ○何も持たず手ぶらでの参加も、もちろんOK、多くの参加をお願いします ○会場の視聴覚室は定員39名 ○昼食お弁当の予約を受付(6月20日締切、味噌汁付き1,000円) ※当日はあやめ祭りの最終日曜日ですので、会場の食堂は混雑が予想されますがお弁当以外をご希望の場合は各自食堂で注文、車で数分の所に、スーパー、コンビニ等あり

申込先 JARL新発田クラブ Eメール：yok@bi.wakwak.com ○コールサイン、住所、氏名、弁当予約希望を明記

新潟県支部大会

日時 7月19日(日) 10:00～

場所 南魚沼市を予定

詳細は夏号、支部HPに掲載

第17回全国高等学校ARDF競技大会

大会は3日間ですが、2日目のみ高校以外の一般参加

を受付けます

日時 7月26日(日)

部門 クラシック144MHz帯

会場 新潟県阿賀野市

共催 全国高等学校アマチュア無線連盟

詳細が決まりましたら支部 ARDF 委員会 HP (<http://www.jarl.com/n08ardf/>) に掲載

長野県

2020年第15回長野県QSOパーティー (前期)

支部では本年もQSOパーティーを開催します。方法は通常のQSO方式で局数カウントとなります。期間中毎日コツコツ出てください。相手がQSOパーティーに参加していない場合も、RSレポート+オペレーターネーム「運用者名またはそれに代わるもの」+運用地「市町村名」を交換すれば、1交信1点となります。また9月に後期のQSOパーティーがあり、こちらは競争意識の強いルールとなっており、前期・後期の合計点により表彰します。参加された希望者には参加証を配布します。5年間継続して集めると全員に賞品が贈られます

目的 V,UHF帯で手軽に運用できるFM系の魅力を改めて認識する

参加資格 ○長野県内で運用するアマチュア局(県外局の県内への移動運用も可) ※参加中の運用場所の変更は県内であればどこでも可能で、モバイル等による移動中での運用も可能(運用時は/0(移動地)を明らかにするなど運用規則を遵守)

開催日時 5月10日(日)12:00~5月24日(日)21:00
※00分の時報から時報までの間に交信を終了

周波数 FM(電話)が免許された周波数(28MHzから上のアマチュア局に許可された周波数)

使用電波型式 FM(F3E)のみ

空中線電力 参加局に許された空中線電力の範囲内

呼出方法 通常のQSOに準じる

交信相手 アマチュア局 ※県内外を問わない

部門 ○個人局部門:JARL会員・非会員、登録クラブメンバー・非メンバー不問(ゲストオペレーター不可)
○社团局部門:登録クラブに免許されている社团局、一般社团局(クラブCALL) ※JARL登録クラブであって社团局のコールサインがない場合は、代表の1個人局のコールサインを社团コールサインの代用として使うことができます。その場合ゲストオペレーターでの運用ができます(後期コンテスト参加の場合は、同じコールサインを使うこと) ○クラブ対抗部門:サマリーシートに部門欄には、記入は不要 ※サマリー登録クラブ欄に記入のあるLOG提出局の合計で競う

交換ナンバー ○RSレポート ○オペレーターネーム(運用者名またはそれに代わるもの) ○運用地:行政区分による市町村名 ※送信受信とも、この3つをログシートに記載

得点 完全な交信につきすべて1点(マルチブライヤーはありません) ※同一局との交信も、バンドまたは日付が異なれば重複交信可能

総得点 得点合計の総和

書類提出 JARL制定のLOG、サマリー(サイズ不問)または類似する形式の、規定内容記載の書類 ※ログ

シートはバンドごと

提出締切 6月8日(月) 消印有効(日本郵便での提出を推奨)

表彰 前期、後期の合計点を考慮のうえ、下記の部門ごとに支部より賞状と賞品を授与 ○個人局部門 ○社团局部門 ○登録クラブ対抗(長野県支部登録社团局、クラブ所属一般局、役員局で、登録クラブ欄に記載のあるサマリーを合計)

注意 ○VoIP(WIRES(FMでの送信のみ可)、エコーリンク等)、アナログレピータ使用による交信も可 ※長時間占有は避け、ログに使用の旨を記入 ○VoIPモード以外のクロスBAND、クロスMODEを利用した交信は不可 ○個人局ゲストOPによる交信は不可(規約で定めた場合を除く) ○移動して運用する場合は、放送、他の通信に障害を与える恐れのある場所では、運用を避ける ○他のコンテストとの併用は不可

問合せ先 SASEで書類提出先または下記メールアドレスまで <http://jarl-nn.asama-net.com/index.php?mode=mailform&to=contest>

書類提出先 〒399-8603 北安曇郡池田町2843 信濃池田送信所コンテスト係 ※参加証を希望の場合はログに朱書きのうえ、120円分の切手を同封

長野県QSOパーティーに5年間参加された方へ ○5年間継続してQSOパーティー参加証を集めた方に参加賞を発送 5年分の参加証を見えるようにデジタルカメラなどで撮影、またはスキャナで得たデータをjarl_nagano@yahoo.co.jpまで、コールサインを記入のうえ送信ください ※10年間継続された方は10枚全てを撮影

2020年ALL JA021/28MHzコンテスト

日時 6月6日(土)09:00~12:00(時報まで)

周波数 21/28MHz帯 ※JARL主催コンテスト周波数帯使用

参加部門(コードナンバー) ※社团局であってもシングルオペなら参加可能 ○21/28MHz個人局電信部門(C218) ○21/28MHz個人局電信電話部門(F218) ○21/28MHzSWL部門(S218)

呼出 ○電話「CQ JA0コンテスト」 ○電信「CQ JA0 TEST」

交信相手 国内局同士の交信が有効

コンテストナンバー RST+001形式 ※RSTに続く001からの連番

<個人局>

得点 管内局、管外局 共通 ○0エリア管内局との交信:3点(例:相手がJA0IXW, JK2EIJ/0, JA0OZZ/1等との交信) ○管外局との交信:1点(例:相手がJA9BOH, JA6AHH/6, JA5FNX等との交信)

マルチブライヤー ○自局が0エリア管内局の場合 0エリアの局、0エリアに移動の局(JA0MOQ, JG0SXC/1, JK2EIJ/0, 7J0AABなど):異なるプリフィックスの数(JA0BJ=JA0 JF3IYW/3=JF3 JA1CP=JA1) ○自局が管外局の場合 上記以外の局(例:JO1BOZ, JH5LUZなど):異なる0エリアの呼出符号の局、0エリア内から運用する局のみのプリフィックスの2文字目とラストレターを組み合わせた数(JA0FVF=A*

F, JF0JYR/1 = F * R, 7K4QRP/θ = K * P)

総得点 各バンド合計得点×各バンドの合計マルチ
< SWL >

得点 送信, 受信局の呼出符号ならびに送信局のコンテストナンバーの完全な受信を1点 ※重複受信(同一局が送信または受信局である交信を受信)は, 1交信を除き, 電波型式が異なっても得点としない

マルチプライヤー 完全な受信をした送信局または受信局のいずれかが, θエリアの局または, θエリアへ移動し運用している局の数 ※送受信両局がθエリアの場合は2マルチ ※重複受信はマルチに計上しない(他のエリアへ移動しているθエリアの局も含む)

総得点 各バンド合計得点×各バンドの合計マルチ

賞 ○長野県・新潟県・管外の上位局に賞状 ※移動しているθの呼出符号の局は常置場所の県の局 ※長野県会員台帳掲載の個人入賞者に賞品 ○SWL部門は全参加者の上位局 ○クラブ対抗上位: 長野県のみ

注意 ○移動して運用した局は, 必ず移動場所(県名)を移動場所欄に記入 ○θエリアコールで管外住所の方はいずれの県で免許を受けたかを明記 ○ゲストオペレーターでの運用は禁止 ○21/28MHzコンテストはバンドが異なれば同一局との得点, マルチは有効 ○同一バンドでの重複交信は, モードが異なっても二回目以降は無効

その他 ○長野県のJARL登録クラブに加入し, θ管内局で運用している方は(特殊クラブ, 職域クラブを含む)サマリーの記入欄にクラブ名, 登録番号を記入 ○コンテスト結果はJARL NEWSに掲載予定のほか, 7月に支部HPへ掲載予定 ○得点計算間違い, 注意事項不遵守は失格となる場合がある

書類提出先 ○〒399-8603 長野県北安曇郡池田町2843 信濃池田送信所内「JAθコンテスト係」 ○インターネットによるログ提出を受け付け。詳細は下記参照 http://jarl-nn.asama-net.com/index.php?html_id=00000023 ○自分のログが正常に受付されたかどうかをweb上から確認してください <http://jarl-nn.asama-net.com/emlog/entrycall.php>

締切 6月14日(日)消印有効 ※郵送の場合は日本郵

便での提出を推奨

問合せ 不明点などは書類提出先へSASEにて

第48回長野県支部大会

日時 7月12日(日)10:00~16:00 受付09:30~

場所 未定(南信地区を予定)

内容 ○事業報告, 意見交換 ○コンテスト表彰 ○QSLカード転送受付 ○記念写真撮影 ○セミナー ○ジャンク市(予定) ※この情報は2月末現在のものです。最新詳細は支部HPに掲載

その他 支部大会冊子は, 7月5日頃, 支部HPにPDFで掲示

【前夜祭】

日時 7月11日(土)夜 開催予定

場所 未定(南信地区を予定)

※この情報は2月末現在のものです。詳細は支部HPに掲載

Report 地区研修会「D-STAR入門講座」開催



2020年2月2日(日), 松本市下新北公民館で開催し, 申込者・スタッフ合計24名の参加。松本430レピータ管理団体代表・JH0HYX 谷崎氏による, 配布テキストやプロジェクターを使った講義に加え, 各自持参の実機を使った実践実習をおこないました。

QSOの際には, コールサインを忘れずに送いましょう

144MHz帯や430MHz帯に出没する不法無線局は相変わらず多く, 業務に関する通信, バンドプラン無視やレピータへの妨害などをおこなっている事例が総通当局やJARLに数多く申告されてきているのが現状です。

一方, 私たちアマチュア無線家もV・UHFバンドでコールサインを言わないで交信している局が多数いて, 交信をワッチしても, 正規のアマチュア局か, 免許を受けてない不法無線局なのか判断できない場合があります。

このような状態は, 不法局側にとってみれば極

めて好都合であり, 免許を受けないで不法運用をする者にとって居心地のいい電波環境であり, 不法運用の温床になっているとさえ言うことができます。

コールサインの送出は, 無線局運用規則でも義務付けられている当然のことですが, QSOをする際には必ずコールサインを送出することを励行し, 不法局が住みにくい, 電波を出しにくい電波環境にしましょう。

不法局が出にくい
電波環境を
作ろう!